



Materials Mag!c

HITACHI

リフレックス®
AQ

(SUS316Lステンレス製フレキシブル管)

仙台市給水装置材料
(付属用具)承認済

・使用条件がありますので詳しくは弊社までお問い合わせください。

量水器との接続例
仙台市水道局承認範囲

ゼットロックツー
Zlok II

緩み止め機能を搭載した新型ゼットロック
ステンレス配管用メカニカル継手

新型 拡管式継手
緩み止め機能付き

日立金属株式会社 北日本支店

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央一丁目6番35号(東京建物仙台ビル)
TEL:022-267-0216 FAX:022-266-7891 <http://www.hitachi-metals.co.jp>

配管機器取扱品目

印管継手(ガス・水用) 印管端防食管継手 印ソフレックス(ガス・水用)



宮城県管工業協同組合理事長
全国管工事業協同組合連合会会長
宮城県管工業協同組合常任相談役
宮城県管工業協同組合元広報委員長
宮城県管工業協同組合元広報委員長
宮城県管工業協同組合前広報委員長
宮城県管工業協同組合広報委員長

井上 環
藤川 幸造
渡辺 皓
小野 繁雄
扇 功
外山 佳嗣
赤間勇一郎

今月の表紙

「マンホールから見えるもの」

兵藤 未悠さん
(仙台市立岩切中学校1年生)

令和3年度の“みやかん”の表紙には、「2019仙台市下水道フェア児童・生徒絵画コンクール入賞作品」の優秀作品を掲載しています。(学校及び学年は受賞時)

仙台市下水道フェアは、展示、実演、発表、体験などを通して、楽しみながら下水道と水環境について広く市民に知ってもらい、また考えてもらうイベントとして、仙台市下水道フェア実行委員会主催のもとで、平成5年から開催されており、その中で、市内の小・中学生を対象に「水」をテーマとした絵画コンクールが行われています。

表紙絵画・資料提供
仙台市建設局

目 次

・ 発刊500号に寄せて	宮城県管工業協同組合理事長	井上 環	P 1
	全国管工事業協同組合連合会会長	藤川 幸造	P 2
	宮城県管工業協同組合常任相談役	渡辺 皓	P 3
	宮城県管工業協同組合元広報委員長	小野 繁雄	P 4
	宮城県管工業協同組合元広報委員長	扇 功	P 4
	宮城県管工業協同組合前広報委員長	外山 佳嗣	P 5
	宮城県管工業協同組合広報委員長	赤間勇一郎	P 6
・ M r .みやかんの「これ知ってる?」			P 7
・ 仙台市水道事業管理者へ陳情			P 14
・ 「工具フェア・特価セール」を開催			P 16
・ 宮城県白石工業高等学校配水管技能講習会開催			P 17
・ 令和3年度給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会を開催			P 19
・ 第49回仙台市技能功労者表彰を受賞			P 20
・ お知らせ			
①社労士等の専門家を最高6回まで派遣します			P 21
②労災保険の二次健康診断等給付をご存じですか?			P 22
・ 青年部コーナー			P 23
・ 役員ノート	中央管工業(株) 渡辺 肇浩		P 24
・ 仙台と言えば…「土井晩翠」			P 26
・ 組合のうごき			P 27
・ 組合員のうごき			P 28
・ 理事(役員)会報告			P 29
・ 投稿	(株)安達工業 安達 一昭		P 31
・ 国税だより			P 32
・ 健康だより			P 34
・ 仙台の上下水道施設「いろはにはへと」			P 35
・ 諺・漢字コーナー			P 38
・ 編集後記	全栄興業(株) 小野 修司		P 39

くらしの快適を創造する

宮城県管工業協同組合

[官公需適格組合]

理事長 井 上 環

URL <https://www.miyakan.or.jp>

昭和22年4月18日設立 組合員102社・準組合員5社



〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町4丁目3番33号

[総務部] 電話 (022) 239-6711 FAX (022) 239-6601

[資材部] 電話 (022) 284-3011 FAX (022) 284-8497

[工事部] 電話 (022) 284-5728 FAX (022) 284-5735

[修繕センター部] 南エリア(仙台市水道局大野田庁舎内)

〒982-8585 仙台市太白区南大野田29-1

電話 (022) 304-3316 FAX (022) 304-3318

北エリア(同局国見庁舎内)

〒981-0942 仙台市青葉区貝ヶ森二丁目6-7

電話 (022) 277-2251 FAX (022) 277-2252

東エリア(同局卸町庁舎内)

〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目3-1

電話 (022) 237-5114 FAX (022) 237-5120

Historical Bridge ~Forever~



宮城県管工業協同組合
理事長 井 上 環

組合員の皆様、そしてこの“みやかん”を愛読されている皆様、今回、本誌は2021年12月発刊号を以て創刊500号を迎えることとなりました。これも偏に、宮管を支えて頂いている皆様の心があってのことと感謝申し上げます。

一口に創刊500号とは言いますが、実はこの広報誌は昭和40年に発刊されて以来、名称を変更しながら、現在の“みやかん”という形になったと聞いております。考えてみると56年もの長い間、組合と共に世の中を見てきたことになります。私どもの組合は昭和22年設立ですので、現在74年を経過しており、その7割以上の期間を共に歩み続けてきたわけです。「継続は力なり」という名言がありますが、まさにその言葉のとおり感慨深いものがあります。歴代事務局の苦労も相当あったと想像出来ますが、逆に考えると、皆さんに読んで頂ける喜びも沢山あったのではないかと思います。

この“みやかん”は15年前に創刊400号を迎えております。当時の理事長の挨拶を見てみると、「宮城県と仙台市においては、地域経済を左右する重要な知事選と市長選が行われ、12年ぶりに新進気鋭の新知事と新市長が誕生しました」と記載されておりました。この記事を拝読して、あれから15年の月日が過ぎ去ったのかと、時の流れの早さに驚かされました。当時、私は組合青年部の会長を務めていましたが、県内業界の青年部が一枚岩になれないかと考え、県内各地の青年部に足を運び、奔走していたことを思い出します。結果的にはその思いが伝わり、その後、持ち回りという形で研修会が行われるようになりました。一人で出来ることには限界がありますので、あの時、力を貸して頂いた方々には感謝の気持ちでいっぱい、「ありがとう」という言葉は、こういう時のための言葉だと改めて感じた瞬間でした。

その後、組合の役員に任せられ、現在に至るわけですが、この間にもまた忘れられない大きな出来事がありました。その日、組合の売掛適正化委員会が宮城県管工事会館8階の会議室で開かれていた時です。周囲の携帯電話が次々と呼び始め、会館の建物が大きく揺らぎました。そうです、東日本大震災の起きた2011年3月11日です。さすがにあの時は、建物が倒壊するのではないかととても焦りました。搖れが収まって外に出ると、そこには、人、ひと、ヒト。ほとんどの人が携帯電話を見ていきましたので、私も慌てて見てみると、大きな津波が街を飲み込んでいるシーンが映し出され、まさに地獄絵のようでした。この翌日から組合は復旧活動に携わりましたが、そのことも“みやかん”に詳細に記載しております。

こうしてみると、“みやかん”はその当時の時代背景、文化、流行り、そして出来事が綿密に記録されている歴史書のようなもので、組合のバイブルは“みやかん”と言っても過言ではないと思います。この“みやかん”は歴史の架け橋となり、組合そして組合員を繋いできました。この先、80年、100年と歴史は受け継がれ、その時々の世相や出来事をこれからも記録し続けていくと思います。組合員の皆様、そしてご愛読を頂いている皆様、今後も引き続き“みやかん”的成長を期待しながら読んで頂きたい、そう願います。“みやかん”は組合とともに永遠に続きます。

結びになりますが、人生のエピローグにはどのような楽しいことが待っているのだろう、と考えながら、皆様方のご健勝と組合員企業のご発展、そしてこれからも“みやかん”が永遠に皆様に愛されることを切に願い、挨拶とさせて頂きます。

“みやかん” 500号発刊に寄せて



全国管工事業協同組合連合会
会長 藤川 幸造

このたび宮城県管工業協同組合の機関誌“みやかん”が500号を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴誌は、昭和40年に第1号が創刊され、今日に至るまで発刊を重ね、この度、記念すべき第500号の発刊を迎えられましたことは、これまで、関係各位の皆様が毎号変わらぬ熱意と姿勢を傾けて編集にあたられてきた永年にわたるご努力とご尽力の賜と、心より敬意を表します。

この間、幾多の困難な時期があったことと存じますが、中でも佐竹毅彦前理事長が志半ばで令和2年に急逝されたことは痛恨の極みでありました。

氏は、平成20年より4年間にわたり、組合広報委員会の副委員長として貴誌の編集と発刊に携わり、組合の経営や広報強化に鋭意努められました。この後を引き継いだ井上環理事長のご労苦は大変なことだったと推察いたします。

さて、みやかんでは、中央情報はもとより、組合活動や技術情報など特集の充実を図り、組合の活動や業界の動向を内外にアピールすると共に、会員の皆様に役立つ情報を提供してこられました。ふるさとの銘品や名所を紹介する「仙台と言えば」をはじめ、役員や会員からの投稿ページを設けるなど、作り手と読み手の距離を縮める誌面づくりに向けて、創意工夫を毎号重ねておられます。また、令和2年からは、組合の新キャラクター「Mr.みやかん」が登場し、一層親しみやすく、ユニークで魅力的な誌面を開かれています。

みやかんが回を重ねて500号に到達したことは、誠に果たした役割や効果の大きかったことを強く感じる次第です。貴組合が発足以来、今日の盛況を見るに至ったのは、ひとえに機関誌みやかんが當時組合の事業を記録し、PRし、かつ有益な記事を満たしてきたために外なりません。

さて、管工事業界の社会的認知度の向上については、全管連でも大きな課題であり、昨年度に作成した「全管連ビジョン2020」においても重点方策と定めております。所属団体、所属企業の的確な事業展開に資する有用な情報を適時的確に発信することが必要であり、一方で、水道事業体や関係機関に管工事業界の状況等を伝えることや、社会全体に対して管工事業の役割、必要性や魅力などを広報、啓発することも必要あります。それだけに、みやかんのように信頼に値する組合広報誌の充実が求められていると強く感じます。

圧倒的なスピード感と情報量のデジタル発信が隆盛の中、大変ご苦労の多い編集作業とは存じますが、みやかんが機関誌の持つ重み、信頼性、正確性といった独自性を十分に發揮され、今後もますます発展継続されますよう心からご祈念申し上げ、記念すべき第500号の発刊に寄せてのお祝いの言葉とさせていただきます。

“みやかん” 500号発刊に寄せて



宮城県管工業協同組合
常任相談役 渡辺 皓

私達の広報誌“みやかん”も歳月を重ね、今回が500号とのことです。

今まで、その時、その時代の発刊にご尽力頂いた広報委員会の皆様を始め、折々に寄稿して下さった幾多の方々の協力の結晶であり、発刊頂いたことに尊敬の念を禁じ得ません。

管工事業界の出来事を二ヵ月ごとに輪切りにし、組合員の動向や組合からの情報提供、又、企業経営の一助にできる分野も含んでいる宮管広報誌。

それを積み重ねたものを土台として要約、纏めたものが宮管の「三十五年のあゆみ」・「五十年史」・70周年記念史「七十年のみち」発行へと繋がったのではないでしょうか。

今回の500号までには“みやかん”広報誌のキャラクターも309号の時点から登場した初代「PUMくん」から2代目「Mr.みやかん」へと今は代替わりし、又、冊子の大きさもB5版からA4版へと大きさが変わって一層読みやすくなりました。

中でも300号記念特集号（1996.1発刊）では、『組合員の横顔』と題して、当時の組合員195名が仙台市内の5区と市外区に分けて掲載されています。①組合員名 ②代表者（顔写真付） ③生年月日 ④出身地 ⑤趣味 ⑥好きな言葉（信条）

このページを捲ると当時のことが思い起こされ、「ああー、この人も居た、この人には大変お世話になった、この人とはこんなことがあった、あの人もこの頃は、こんなに若かった」と顔写真を見ながら古き良き時代に浸るのです。

当時は組合員195名でしたが、今は102名へと減少し、これらのことから時代の変遷を読み取ることができ、時の移り変わりを膚で感じています。

私事で恐縮ですが、私自身は昭和38年からこの業界一筋に身を委ね、幸運にも恵まれて喜寿を迎えることができました。又、会社を創業してから息子に引き継ぐまで（1969.2～2010.5）の約41年間企業経営に携わりましたが、その間、弊社は零細中小企業そのもので、一度たりとも「社内だより」も「会社記念史」も発行できませんでした。その日、その年の経営に精一杯でしたので、今はまだ総て私の記憶の中に留めています。

喜寿を過ぎた今、私の終活は企業経営約41年間の歴史や諸々を『社史』という形で著し、次代へ伝えることで本当の意味で事業継承を果たしたと言えると考えています。

それには“みやかん”500号までの中から参考になることを探し役立て、自社の社史発刊を実現しようと意を新たにしているところです。
広報誌“みやかん”に感謝!!



“みやかん” 500号に発刊寄せて ～座敷わらし～

全栄興業(株) 取締役会長

元広報委員長（平成6年6月～平成20年6月）

小野繁雄

“みやかん” 500号発刊おめでとうございます。

私が、広報委員長を務めていた時からずいぶんと年月が過ぎ、当時の作り手側から、今ではすっかり愛読者側のひとりになっていましたので、今回の原稿の依頼を受けたとき、さて何を書いたらよいものかと大分悩みましたが、縁起が良さそうな話題を記させて頂きたいと思います。

最近、私が少し気になっているのが、幸運を呼び込む座敷わらしです。怪奇現象と言われる、非現実的なことに興味がないという人でも、一度は聞いたことがあるのではないでしょうか。

座敷わらしに会えると家に富をもたらす、商売繁盛、出世幸運が運ばれると言われています。一度は会ってみたいと思われる人も多いのではないでしょうか。

私はどうしても座敷わらしに会いたくて、やっとのことで、ある旅館に宿泊することができました。

1度目は、おもちゃのピアノをテーブルの上に置いたところ、夜半にしばらくして勝手に音が鳴り始めました。自動演奏にしていたわけではありませんでしたが、何度か音が鳴ったのです。座敷わらしがピアノを楽しんでくれたのだと思いました。

2度目、今度は是非、座敷わらしを見てみたいと思い、夜遅くまで起きて、姿を現すのを待ってみました。夜中の1時半頃になり、もう会えないなと思い、そのまま眠りにつきました。翌朝、起きてみると、私が最後に時間を確認して眠った時刻に、時計が止まっていたのです。時計の電池がなくったのかなと思いましたが、その後、時計の針をあわせると、針が止まるることは無かったです。座敷わらしが私の時計にいたずらをしたのかな？と今も思っています。

孫の一人は、座敷わらしに会ったそうです。孫は、亡くなった私の妻にも何回も会っているとのことです。孫も楽しい人生を送っているので、応援してくれている人が背後にたくさんいるのでしょうか。やはり、靈感が強いと会いやすいのかな？私も、あの世に行く前に、一度は可愛い座敷わらしに会って、楽しく遊んでいる姿を見てみたいと思っております。

このコロナが落ち着いたら、このような理由で、また旅行を楽しみたいと思っています。

最後になりましたが、“みやかん” の今後益々の発展と楽しい記事の掲載を期待しております。



“みやかん” 500号発刊に寄せて

藤倉設備工業(株) 取締役会長

元広報委員長（平成20年6月～平成22年6月）

扇 功

“宮管だより” から “みやかん” へ500号おめでとうございます。

今回寄稿する事になり、書棚の昭和から令和迄の “みやかん” を読み直してみました。寄稿や投稿、誕生日雑感など当時の社長さんたちの趣味や政治に対しての思いなど、皆若く懐かしく、又自分の寄稿を読んでは恥じていました。

そんな私も60代になり、会社の代表を長男に代わって頂き、責任も無くなったところで、趣味の旅行とヨット両方を兼ねて、船上から港々の赤い灯青い灯を見るために「飛鳥Ⅱワールドクルーズ100日間」に行ってきました。

2018年3月、乗客650人と乗組員450人を乗せて、桜満開の横浜を出港。神戸経由でシンガポール、中東スエズ運河、地中海マルタ島、ヨーロッパ各港、アイルランドから大西洋を横断し、カナダ・アメリカ東海岸各港、カリブ海パナマ運河、南米、アメリカ西海岸、ハワイを経て、7月に横浜へ帰港。

船旅の良さはホテルの部屋がそのまま移動するので、飛行機等出入国の煩わしさが無い事です。横浜で乗船すると指定時間に出入国管理官が待っていてパスポートを提出し、帰国迄船が管理します。送った荷物は部屋に有り、帰国時も部屋から自宅へ。各国への入国は到着港で管理官が乗船次第部屋の順番に連絡があり、パスポートと顔を見て確認OK。帰船は入口で待つクルーの「お帰りなさい」だけです。出入国や移動が楽なので、乗客にはヘルパーさんを同行した車いすの方や全盲の元ドクター、90歳過の脚本家橋田壽賀子さん等、飛鳥Ⅱ乗船歴1000日以上のリピーターが随分多かったです。(日数でカウントするアスカクラブがある)

平均年齢73歳位が100日も一つ屋根の下?で暮らすので、陸上では知り会えない人達に出会えました。腎臓の悪い妻と人見知りで引き籠りの私のため、部屋はルームサービス付きの10Fフロアにしましたが、時々レストランでランチやディナーを夫婦でひっそり食べていると、同じ嗅覚の何組かに声を掛けられ同席するようになりました。お互い慣れてくると本性が出始め、リタイアまでの様子や乗船中にやりたい事などを語り、今まで自分の廻りには居なかったタイプの人たちばかりでした。歩行器を押しながらの橋田壽賀子さんは、B級グルメが好きでランチで一緒になりました。挨拶ぐらいで、余り声は掛けないようにしてましたが、下船後のTVで、長い船旅で出会った方それぞれの人生を脚本のネタにしたと話していました。今回の船旅は、私達夫婦の修活の旅と104日間ずっと妻と一緒に(海上のため、国分町へも逃げられない)修行僧のような旅でした。

P.S: 船中で次回、2年後のクルーズを仮予約していましたが、コロナのため中止になりました。

これからも“みやかん”を楽しみにしております。



“みやかん” 500号発刊に寄せて

仙台ガス水道工業(株) 取締役会長
前広報委員長 (平成22年6月~平成30年6月)
外 山 佳 翔

“みやかん” 500号発刊おめでとうございます。私は、広報委員長を4期8年務めました。選任の理由は「(ガス工事の会社で)上下水道のことは分からないだろうから、専門業務以外の委員会で」ということだったと推察します。これは当たりです。的外れだったのは私の国語力の低さです。

“みやかん”的編集が主な委員会にあって、自身の能力の無さを痛感しました。そんな私がやってこられたのは、委員の方々や担当事務局の方々のおかげです。特に事務局に対する信頼度は大きかったです。事務局より提議される周到に準備された原稿には、委員からの批判指摘がほとんど無かったと記憶しています。感謝です。

組合員の皆さんからの投稿は目玉の一つでした。あの人がこんなことを考えているのかと再発見させてくれる場面が多くありました。これこそ内輪の機関誌の面白さです。その昔「宮管だより」と呼ばれていた時代。当時、長尾専務理事が書かれていたご自身の釣り談義の連載を当社の先々代社長が楽しみにしていたのを思い出します。一線を退いた今の私にとって、組合行事の記事は、縁遠くなっ

た組合との距離を少しでも縮めてくれています。子供たちが描いた表紙の絵は、いつもほっこりさせてくれます。

先輩より引き継がれてきた手作りの機関誌。時代が変われば、人もかわります。価値観もかわります。言葉もかわるかもしれません。初刊から版を重ねて500号と、その時々の思いを文字にして発信してきた“みやかん”。これからも私たちの組合機関誌として、実務面の記事はもちろんのこと、隣組の心温まる「たより」も一緒に届けてください。楽しみにしています。



こちらの2021年初冬号を迎えまして、宮城県管工業協同組合広報誌“みやかん”は無事500号の発刊と相成りました。組合員の皆様をはじめ毎回お読み頂いております読者の皆様、そして何より今号まで寄稿して頂いた方々、広告をご掲載頂いております各メーカーの皆様には広報委員の代表として厚く御礼を申し上げる次第です。

また、歴代の広報委員の皆様方には、現在の広報誌の表紙や定番のコーナーが定着するまでに大変なご苦労をなされた事と思います。心より感謝申し上げます。

私が広報委員会の委員長に委嘱され早や3年が経過し、思い起こせば様々な出来事がありましたが、一番思い出されるものを…。

令和元年に、(9月1日の)防災の日に合わせ仙台駅東西自由通路にて組合のPRイベントが8月31日と9月1日の2日間にわたり開催されました。広報委員、組合職員はもとより組合青年部からもお手伝いを頂きました。その節は誠に有難うございました。

その中では、組合の70年の歴史から始まり仙台市の水道のあらまし、10年前の東日本大震災の際の活動状況を写真やパネルを使用し仙台駅を訪れた市民にアピールを致しました。また、広報委員会で、組合の新たなキャラクターを考案し、ネーミングと塗り絵を募集しましたが、当日は、子供たちを中心にパネルの中に隠れているキャラクターを捜して貰い、大いに盛り上りました。このPR活動を通して、改めて組合の歴史を振り返ることができ、先人の方々のご苦労と次の世代にこの業界を繋いで行こうという気概を感じる良い機会となりました。

なお、ネーミングと塗り絵の応募者に賞品とノベルティをプレゼントする企画には、市民は元より組合員企業の社員の皆様から多くの参加を頂きました。その結果、新たなキャラクターには「Mr.みやかん」という非常に覚えやすく、みんなに親しまれやすい名前に決まりました。現在、広報誌“みやかん”にて大活躍しておりますことは、周知の通りだと思います。そして、今まで活躍頂いた初代キャラクター「PUMくん」には大変お疲れ様でしたと御礼を申し上げる次第です。

500号に合わせてではありませんが、来年度には表紙も刷新され、発行回数は年6回より4回へ、そして中身のコーナーも若干入れ替わる予定であります。

このコロナ禍の中で掲載する事業も少なく、いかに内容を充実させるか日々奮闘しております広報委員会、そして広報誌“みやかん”をこれからも何卒宜しくお願ひ申し上げます。

Mr. みやかんの「これ知ってる？」



401号(平成18年3月発刊)から500号発刊までの15年間の主な出来事

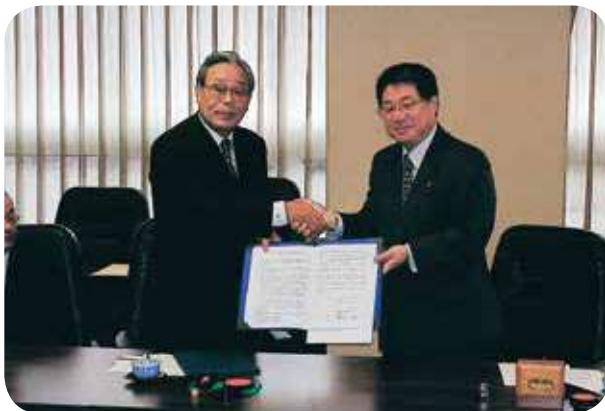
	主な国内の出来事	業界と組合関連のうごき
平成18(2006)年	・地上デジタルテレビ放送が47都道府県全てで開始(12.1)	・給水装置修繕相互施工協力店の廃止と「給水装置宅地内修繕工事等に関する協定書」の一部見直し(3.31) ・仙台市水道局保安業務の受託開始(4.1)
平成19(2007)年	・水道法制定50年 ・新潟県中越沖地震発生(7.16)	・第14代理事長に渡辺皓氏が就任(5.20) ・“みやかん”B5版サイズからA4版へ、年10回から年6回発刊へ変更(4.1) ・組合創立60周年(4.18) ・創立60周年記念表彰式・祝賀会を開催(5.18) ・仙台市と「大規模災害時における主要公共施設等の宅内給水・排水設備の応急復旧措置に関する協定」を締結(11.12)
平成20(2008)年	・岩手・宮城内陸地震発生(6.14)	・安全大会開催(6.27) ・2008仙台市下水道フェアに出展(7.27)
平成21(2009)年	・第45回衆議院議員総選挙で野党第一党民主党が圧勝(8.30)	・泉営業所閉所(1.20) ・「給水装置宅地内修繕工事等に関する協定書」の廃止と新たな宅地内給水装置修繕体制の確保(4.1) ・組合加入金を減額改定(5.20)



創立60周年記念表彰式の様子 [H19.5.18]



創立60周年記念祝賀会（中央、渡辺理事長）[H19.5.18]



仙台市との災害協定に調印した梅原仙台市長と渡辺理事長（左）[H19.11.12]



平成20年度宮管安全大会 [H20.6.27]

主な国内の出来事		業界と組合関連のうごき
平成22(2010)年	・三陸自動車道唐桑道路開通（12.19）	・携帯用「地震災害マニュアル（ポケット版）」の作成と配付（12.17）
平成23(2011)年	・東日本大震災発生（3.11）	・東日本大震災による水道施設被害に対し、組合の総力を挙げた復旧応援活動を開始（3.12）
平成24(2012)年	・東京スカイツリー開業（5.22）	・扇町事業所の整備工事地鎮祭（10.5） ・扇町事業所の整備工事竣工（3.30） ・組合本所（本部機能）の移転統合（6.25） ・東日本大震災災害復旧活動等に対し仙台市長から感謝状を受ける（8.28） ・第25回宮管・管工事機材展示会を卸町会館において開催、過去最高の810名来場（9.1）



平成27年に改定し配付した三つ折の地震災害マニュアル（ポケット版表・裏）



東日本大震災対策本部会議（仙台市水道局2F大会議室）〔H23.3〕



東日本大震災復旧（配水幹線修繕作業）の様子
〔H23.3.17〕



奥山仙台市長より災害復旧の感謝状を受ける
渡辺理事長（右）〔H24.8.28〕



第25回宮管・管工事機材展示会の様子
〔H24.9.1〕

	主な国内の出来事	業界と組合関連のうごき
平成25(2013)年	<ul style="list-style-type: none"> ・東北楽天ゴールデンイーグルス初のパリーグ優勝 (9.26) ・プロ野球日本シリーズで、東北楽天ゴールデンイーグルス初の日本一 (11.3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災被災者支援活動等に対し厚生労働大臣から感謝状を受ける (3.11) ・震災記録誌『命の水』発刊 (3.11) ・成田の土地の減損会計を実行 (3.31) ・共同事業利用分量割り戻しを13年ぶりに再開 (3.31) ・資材利用高に対する還元セールを実施 (5.21～9.20) ・株宮城県管工事会館設立40周年 (7.28) ・平成25年度資材利用組合員謝恩旅行〔福島県会津若松方面貸切列車1泊旅行〕実施 (10.5～10.6) ・工事部の分水工事員外利用者に対する保証金制度開始 (12.14)
平成26(2014)年	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税が5%から8%に引き上げ (4.1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・鍋祭り・GX形ダクタイル鉄管施工講習会を開催 (2.15) ・扇町第2倉庫の土地の減損会計を実行 (3.31) ・“みやかん”の巻頭ページをカラー印刷とする (4.1) ・仙台市水道修繕受付センターの開設と同センター業務の新規受託 (4.1) ・地元密着型水道修繕登録店制度開始 (4.1)



本木宮城県環境生活部長から厚生労働大臣感謝状の伝達を受ける渡辺理事長（右）
〔H25.4.25〕



震災記録誌『命の水』（表紙）と河北新報朝刊に掲載された紹介記事〔H25.4.27〕



大雪の中で行われた「鍋祭り」〔H26.2.15〕



仙台市水道修繕受付センター開所式（左から、サービス公社日野理事長、山内水道事業管理者、渡辺理事長）〔H26.4.1〕

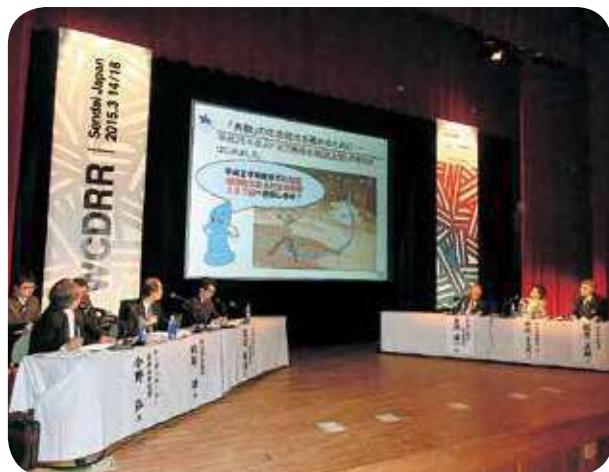
	主な国内の出来事	業界と組合関連のうごき
平成26(2014)年		<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度資材利用組合員謝恩旅行〔山形県羽黒山トレッキング1泊旅行〕実施（10.4～10.5）
平成27(2015)年	<ul style="list-style-type: none"> 仙台市で第3回国連防災世界会議開催（3.14～3.18） ・担い手三法改正、全面施行（4.1） ・仙台市地下鉄東西線開通（12.6） 	<ul style="list-style-type: none"> 組合員57社からの預かり保証金を全額返還（1.29） 国連防災世界会議にて、配水管の応急復旧デモンストレーションを行う（中央管工業株・株三浦組・渡辺建設工業株・仙台ガス水道工業株）（3.14～3.15） 国連防災世界会議「水道減災シンポジウム」が開催される（3.18） 不忘平和記念公園「桜の園」整備に協賛（8.2）



資材利用組合員謝恩旅行（山形県羽黒山トレッキング）〔H26.10.4～10.5〕



国連防災世界会議での配水管の応急復旧デモンストレーション〔H27.3.14～3.15〕



仙台市水道局主催「水道減災シンポジウム～みんなでつなごう命の水～」パネルディスカッションの様子〔H27.3.18〕

	主な国内の出来事	業界と組合関連のうごき
平成28(2016)年	・熊本地震発生(4.14と4.16)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度資材利用組合員謝恩旅行〔「にっぽん演歌の夢祭り」鑑賞と福島方面温泉1泊旅行〕実施(2.27～2.28) ・東北管工事業厚生年金基金の解散(解散認可1.30) ・熊本地震被災地に水道施設応急復旧班を派遣〔1次隊:中央管工業(株)・渡辺建設工業(株)(4.26～5.6)、2次隊:佐静建設(株)・(株)ユーワ技研(5.2～5.11) ・セーフティネット基金の創設(5.20) ・組合役員によるベトナム視察研修を実施(2.14～2.17) ・組合創立70周年(4.18) ・通常総会を開催、入金歩戻し制度を廃止(5.19) ・創立70周年記念式典(表彰式)・祝賀会を開催(5.19) ・第15代理事長に佐竹毅彦氏が就任(9.1) ・創立70周年組合員記念旅行を実施(函館コース/9.6～9.8、静岡コース/10.4～10.6) ・創立70周年記念誌『七十年のみち』発刊記念懇親会を開催(5.18)
平成29(2017)年	・南三陸道路全線開通(12.9)	
平成30(2018)年	・西日本豪雨発生(6.28～7.8)	



組合役員によるベトナム視察研修
[H29.2.14～2.17]



創立70周年記念式典の様子 [H29.5.19]



創立70周年記念祝賀会にて来賓に挨拶する渡辺理事長(中央) [H29.5.19]



『七十年のみち』発刊記念懇親会の様子
[H30.5.18]

	主な国内の出来事	業界と組合関連のうごき
平成30(2018)年	・北海道胆振地震発生(9.6)	・第28回宮管・管工事機材展示会を卸町会館において開催、623名来場 (8.4)
平成31(2019)年 令和元年	・消費税率が8%から10%に引き上げ (10.1) ・令和元年東日本台風（台風19号）による豪雨災害発生 (10.12～10.13)	・仙台市営バスへ広告を掲出 (1.15) ・宮城県立仙台高等技術専門校設備工事科へ工具セットを寄贈 (4.18) ・市民向けPRイベント「未来へつなぐ命の水」をJR仙台駅2階東西自由通路「杜の陽だまりガレリア」において開催 (8.31～9.1) ・仙台市水道局から要請を受け、台風19号により甚大な被害を受けた丸森町での給水活動に出動 (10.14と10.20と11.1) ・組合新キャラクター「Mr.みやかん」誕生 (11.14) ・「青下の杜プロジェクト」に関する仙台市長との協定を締結 (1.16)
令和2(2020)年	・新型コロナウイルス感染症拡大	・佐竹毅彦理事長逝去 (4.15)



仙台市営バスに掲出した当組合の広告
[H31.1]



仙台高等技術専門校への工具セット贈呈式
[H31.4.18]



市民向けPRイベントでオープニングの挨拶をする佐竹理事長 [R1.8.31～9.1]



郡仙台市長と協定を締結した佐竹理事長(右)
[R2.1.16]

主な国内の出来事		業界と組合関連のうごき
令和2(2020)年		<ul style="list-style-type: none"> ・第16代理事長に井上環氏が就任 (5.26) ・宮城県立仙台高等技術専門校配管技能講習会開催 (9.30) ・仙台市水道事業管理者へ陳情 (11.5)
令和3(2021)年	・福島県沖地震 (2.13)	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市水道局から要請を受け、福島県沖地震で被災した山元町へ給水活動に出動 (2.14と2.25) ・「故佐竹毅彦前理事長を偲ぶ会」を開催 (4.15) ・令和3年度通常総会を開催 (5.25) ・「工具フェア・特価セール」開催 (10.6～10.7) ・宮城県白石工業高等学校配水管技能講習会開催 (10.12～10.13)



芳賀水道事業管理者へ陳情書を渡す井上理事長（左）〔R2.11.5〕



コロナ禍で開催した通常総会で挨拶する井上理事長〔R3.5.25〕



「工具フェア・特価セール」の様子〔R3.10.6～10.7〕



白石工業高校での配水管技能講習会〔R3.10.12～10.13〕

今回は、本誌“みやかん”の500号を記念して、401号から500号が発刊されるまでの15年間の主な国内の出来事、業界と組合関連のうごき等をピックアップしてみました。ここ2年は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、いろいろな行事等が制限されていますが、皆さんは、どのような出来事が思い起こされるでしょうか？コロナ禍が一日も早く終息することを祈ります。



Mr.みやかん

仙台市水道事業管理者へ陳情



井上理事長（左）と芳賀水道事業管理者

- 陳情会出席者 - [順不同・敬称略]

仙台市水道局

芳賀水道事業管理者・佐藤次長・菊池次長・高島総務部長・宮野浄水部長・佐藤給水部長
渡部参事兼計画課長・鈴木総務課長・高橋財務課長・井上管路整備課長・植木給水装置課長

宮城県管工業協同組合

井上理事長・菅原副理事長・小林副理事長・吉田専務理事・堀参事

仙台市配水管工事業協会

渡辺会長・大浦副会長

- 陳情項目 -

1. 予算について

配水管整備事業に対する積極的な予算化をお願い致します。

2. 事業量の確保について

宮管に所属する組合員企業と水工会会員企業が経営を持続できるよう、継続的且つ安定した事業量の確保と、地域貢献の実績等を踏まえた地元専門工事業者への優先発注に今後ともご配慮願います。

3. 工事発注について

工事のご発注に際しましては、引き続き次の2事項に一層のご理解をお願い致します。

(1) 施工時期の平準化

ご当局におかれましては、改正品確法で発注者の責務として位置づけられている施工時期の平準化について既にご理解をいただいておりますが、週休二日制の普及促進のために、今後の管路更新のペースアップに際しましても債務負担行為や繰越明許費の活用等、更なるご配慮をお願い致します。

(2) 適切な工期設定と発注価格への反映

将来の担い手となる若年労働者の入職確保と、入職者がやり甲斐を感じながら安心して働く現場環境の整備、とりわけ慢性的な長時間労働を是正し、且つ経済的な安定を図るため、休日や天候等を加味した適切な工期の設定と、工期が長くなることに伴う労務費や共通仮設費等のコストを発注価格へ適正に反映していただけるよう一層のご配慮をお願い致します。

4. 不良不適格業者の排除について

マスコミ等で報道されているような悪質工事業者の存在は、水道に対する市民の信頼を損ね、ひいては管工事業界の社会的イメージを低下させ、若年入職者の確保を阻害する一要因にもなっています。

については、全国的にも率先した取組である『地元密着型水道修繕登録店制度』を広報推進していただくとともに、水道法改正によって始まった指定工事事業者更新制度の的確な運用と不正への厳正な対処等により、不良不適格業者排除への取組をお願い致します。



陳情の様子

JDPA G 1049 規格品(受注しきを除く)
GX形リフトシール仕切弁

ヨシバクト構造消火栓の決定版
エボラブローテ形

通水・整流機能付
耐震NS形バタフライ弁

What's New Technology!

SHIMIZU IRON WORKS CO., LTD.

株式会社 清水鐵工所 仙台営業所 仙台市太白区中田3-9-16 (旭コアビルA棟201)
〒981-1104 TEL (022) 399-7456 (代) FAX (022) 399-7457

本社 滋賀県彦根市安清町4番16号
〒522-0082 TEL(0749)22-2551(代) FAX (0749) 22-2542
Email : eigo@shimizu-valve.co.jp URL : http://www.shimizu-valve.co.jp

センサー式混合栓
非接触で衛生的な2センサー水栓

SANEI
<https://www.sanei.ltd>

SANEI 株式会社 〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1丁目20番5号
仙台営業所 TEL(022)258-6251 FAX(022)258-9931

【主要品種】・埋設標識シート・水道用ゴム輪・法兰ジパッキン
ポリエチレンスリーブ・ロケーティングワイヤー・その他埋設用品

『セーフティ・ファースト』で
ONE LIFEを守りたい。

ポリエチレンスリーブ セーフティーライン

ヨツギ株式会社 仙台営業所
〒984-0015 仙台市若林区卸町2-1-21
TEL022(235)0288 FAX022(235)0291

「工具フェア・特価セール」を開催

10月6日(水)と7日(木)の2日間にわたり、当組合構内において、(株)三金・(株)シバタ・(株)LIXILのご協力を頂き、「工具フェア・特価セール」を開催した。

現下の新型コロナウイルス感染防止のため開会式や閉会式を行わず、屋外にテントを10張設営し、メーカー17社の工具や保安用品等、選りすぐりの製品を展示し販売した。

来場者には、まず受付にて検温と手指消毒にご協力頂き、その後、各出展メーカーの担当者から商品の説明を聞いたり、製品を手に取ったりしながら各テントをまわって頂いた。



検温後、受付で記念品をお渡しました



各テントで担当者から詳しい説明がありました



実物を手に取ってお試し頂きました

両日とも天候に恵まれ、組合員等205名に来場頂きました。

「工具フェア・特価セール」の企画・運営に当たられた資材委員並びにメーカー・商社の皆様に心より感謝申し上げます。ご協力誠にありがとうございました。

これからも組合員の皆様に喜ばれるように、関係者一同、努力して参りますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。



宮城県白石工業高等学校配水管技能講習会開催

10月12日(火)と13日(水)の2日間にわたり、宮城県白石工業高等学校（以下、白石工業）において、同校の設備工業科の2年生32名を対象に標記講習会を開催した。開催にあたっては、当組合が主体となり、メーカー3社（株）クボタ・積水化学工業（株）・前澤給装工業（株）の協力を頂いた。



開講式の様子（左上、井上理事長）

同講習会は、近年、配管施工に関する技術が目覚ましく進展している中で、学校のカリキュラムだけでは、なかなか学ぶことが出来ない配管工事の最新技術を教えるもので、昨年度、宮城県立仙台高等技術専門校で初開催しており、今回は白石工業からの依頼を受けて開催した。



石岡校長

12日午前11時、はじめに白石工業の石岡恒一校長から挨拶があり、続いて当組合の井上理事長から「われわれは、水と空気を安全に供給する重要な責任を担っている。将来は是非この業界で活躍してほしい」と挨拶があった。その後、講師が紹介され、講習に入った。

最初の座学では、一般社団法人日本ダクトタイル鉄管協会（株）クボタが水道施設とダクトタイル鉄管について、積水化学工業（株）が水道配水用ポリエチレン管の施工について、前澤給装工業（株）がサドル付分水栓と施工について、それぞれ担当者から説明を行った。

ダクトタイル鉄管の講義では、日本の鉄管製造の変遷について、1890年から普通鉄管の製造に始まり、高級鉄管を経て1954年からダクトタイル鉄管の製造がスタートしたこと、また、耐食性や耐震性、施工法の改良経緯などを説明した。

水道配水用ポリエチレン管の講義では、その耐震性について、2011年に発生した東日本大震災でも東北地方に埋設されていた約700kmの配水用ポリエチレン管は無事故だったこと、また、他の現場での実績からも優れた耐震性が証明されていることを説明した。

サドル付分水栓の講義では、開発経緯と歴史、施工方法等、常時流れている水道管からどのように分水するのかを説明し、生徒たちはいずれの講義も興味を持って真剣に聴講していた。

座学の後、実技講習は4～5人一組の班に分かれて、各コースを2日間にわたり、順番に体験してもらつた。

ダクトタイル鉄管継手の実技は、GX形ダクトタイル鉄管の直管・異形管の接合と離脱体験を行った。鉄管専用の滑剤を使う接合では、難しいと想像していた生徒もいたようだが、しっかりと説明を



ダクトタイル鉄管の実技（1日目）

受けてスムーズに体験できたようだった。

水道配水用ポリエチレン管の実技では、パイプカッターで管を切断し、マジックで標線記入後、スクレーパーで削り、そして、管と継手に通電させることで融着する作業を体験した。

サドル付分水栓の実技では、参加者全員がサドル付分水栓の施工を体験し、水圧検査を行うという、実際の現場を意識した経験を積むことができ、配水管工事の難しさを実感してもらえたようである。

生徒から「学校では学べないことが体験できて勉強になった」との感想が寄せられ、充実した2日間となった。

なお、水圧検査後取り外されたサドル付分水栓は、再度実習できるように寄贈され、また、来年度以降も継続開催の要望があり、当組合としては引き続き協力したいと考えている。



水道配水用ポリエチレン管の実技（2日目）



サドル付分水栓の実技（2日目）



集合写真（撮影時のみマスクを外しています）

株式会社 高橋セメント工業所

日本産業規格認証取得工場

マンホール側塊・コンクリート排水枠・コンクリート製品一式

本社・工場 仙台市宮城野区高砂1丁目31-7

URL <http://www.takaceme.co.jp>

☎仙台(022)258-6101(代) FAX258-6219

令和3年度給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会を開催

10月1日(金)と2日(土)の2日間にわたり、当組合3階研修室において給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会を開催したところ、組合員の従業員等20名が受講した。この講習会は主任技術者試験合格の一助となるよう例年開催しており、講師は当組合の白戸工事部次長が務めた。なお、今回も新型コロナウイルス感染症拡大が懸念される状況下であったため、昨年度同様、マスクの着用や手指消毒を徹底する等、万全の策を講じて行った。

開講にあたって松岡清一総務・厚生委員長から「2日間受講し、結果が出るよう頑張って頂きたい」との挨拶があった後、早速講習に入った。

冒頭、講師の白戸次長より、全ての科目で合格点を取る必要があること等、試験の合格基準が具体的に説明され、また、過去問題をしっかりと繰り返して解いていけば確実に合格に近づくので、受講生の皆さんは日々仕事で忙しいことと思うが、この2日間を終えた後も頑張ってほしいと話された。その後、2日間にわたり、「給水装置工事技術指針」と全国管工事業協同組合連合会発行の「これならわかる問題と解説」から抜粋して作成した資料によって過去問題を解きながら解説していく形で講習が行われた。出席者は、2日間全員が出席し、真剣に問題に取り組んでいた。



松岡委員長

【講習内容：試験範囲全般】

公衆衛生概論、水道行政、給水装置工事法、給水装置の構造及び性能、給水装置計画論、給水装置工事事務論、給水装置の概要、給水装置施工管理法



白戸次長



換気に留意し、ソーシャルディスタンスを保って行いました

~Be Alive City-Life~

トミスは新しい都市環境創りをめざし日々躍進していきます

トミスは新しい技術の向上に意欲と创意を傾けより良い製品を造ることをモットーに限りない可能性を秘めている未来社会に向かって躍進しています



■埋設物管理支援(スマートソリューション)・ICタグ付き錠蓋



■TTV1B型錠蓋・省力開放型



■Sシリーズ



■LSシリーズ

株式会社トミス

本社 東京都渋谷区代々木2-15-5

東北営業所

宮城県仙台市若林区鶴代町1-63
TEL 022-236-0101 FAX 022-236-1838

◆ホームページ <http://www.tomisu.info/>

第49回仙台市技能功労者表彰を受賞

～渡辺建設工業(株) 大村好浩氏～



渡辺建設工業(株)
大村氏

11月8日(月)、仙台市宮城野区の仙台サンプラザにおいて、仙台市主催による第49回仙台市技能功労者表彰式が行われ、席上、当組合から推薦した組合員渡辺建設工業(株)の大村好浩氏が受賞した。

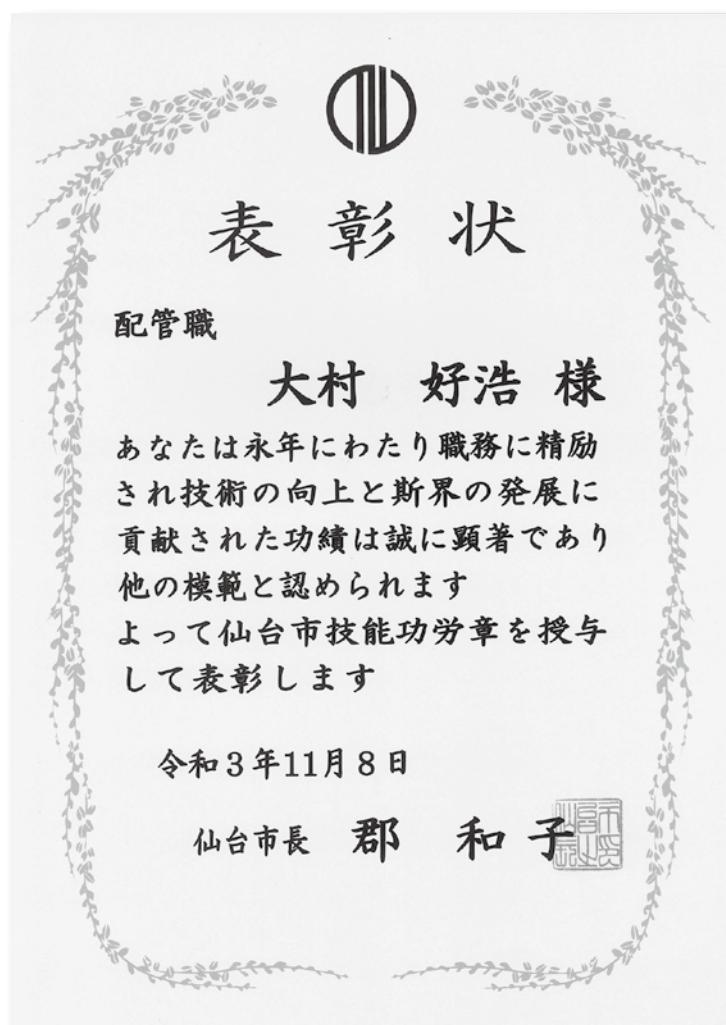
表彰式は、はじめに郡和子仙台市長の式辞があり、続いて、来賓を代表して仙台市議会議長（代理：村上一彦副議長）と仙台市技能職団体連絡協議会阿部忠会長から祝辞が述べられた後、25職種40名に対し、表彰状の授与が行われた。

仙台市技能功労者は、仙台市内の事業所に勤務している技能者及び自営業者で、経験30年以上を有し、他の技能者の模範と認められた方が表彰されている。

誠におめでとうございます。



郡仙台市長から表彰を受ける大村氏（左）



お知らせ①

厚生労働省委託事業

～中小企業・小規模事業者等のみなさまへ～

同一労働・
同一賃金の
対応どうする？

生産性をあげて
時間外労働を
減らしたい。

働き方改革
推進支援センターに
ご相談ください。

社労士等の専門家を最高6回まで派遣します！ 無料

ご相談内容例

- ・労働時間を見直したい
- ・賃金引き上げの支援制度はあるの？
- ・利用できる助成金はあるの？
- ・人材確保はどうすればいいの？

専門家派遣・支援例

- 1回目 労務管理・経営管理等の実情を診断します。
- 2回目 改善に向けた助言等を行います。
- 3回目 課題解決のためのさらなる助言等を行います。
- 4~6回目 ご要望に応じ雇用関係助成金、労働関係法令の解説を行います。

※リモート(WEB)による相談対応にも応じます。

電話、メール、来所により相談を受付

宮城働き方改革推進支援センター

TEL:0120-97-8600 FAX:022-357-0024

E-mail : support@miyagi-hatarakikata.jp

ホームページ : <https://miyagi-hatarakikata.jp>

住所:〒983-0841 仙台市宮城野区原町1-3-43
アクセス原町ビル201(TMC内)

※来所時はアクセス原町ビルの隣の駐車場
5番・6番をご利用ください。

【受付時間】9:00～17:00(土・日・祝日を除く)



厚生労働省 宮城労働局

労働者の皆さん、事業主の皆さん 労災保険の二次健康診断等給付をご存じですか？

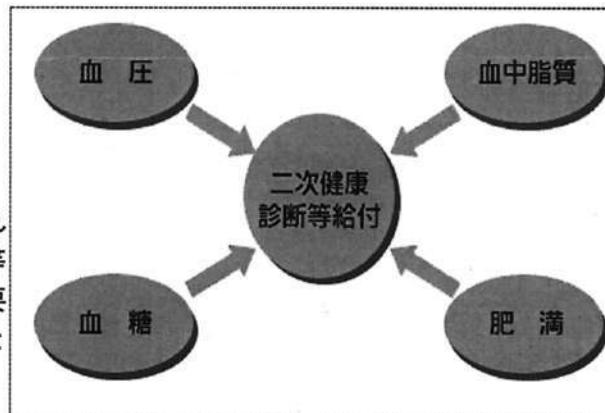
二次健康診断等給付とは、労働安全衛生法に基づいて行われる定期健康診断等において、脳・心臓疾患に関する一定の項目に異常所見がある場合に、無料で精密検査や保健指導が受けられる労災保険給付です。脳・心臓疾患の予防のため、積極的な活用をお願いします。

「脳・心臓疾患に関する一定の項目」とは？

定期健康診断等の結果、次のすべての検査項目について、「異常所見」があると診断された場合に、二次健康診断等給付を受けることができます。

- ①血圧検査
- ②血中脂質検査
- ③血糖検査
- ④腹囲の検査またはBMI(肥満度)の測定

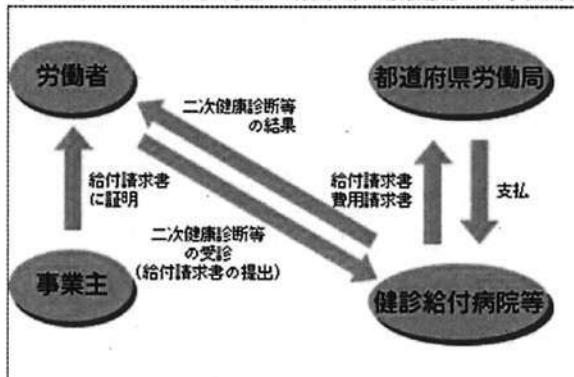
※①～④の検査項目において「異常なし」と診断された項目があっても、事業場に選任されている産業医等が、長時間労働など就労環境を総合的に勘案し、必要と認めた場合には二次健康診断等給付を受けることができます。



「二次健康診断等給付」を受けることができる医療機関

二次健康診断等給付は、指定医療機関で受診することができます。

宮城県内の二次健康診断指定医療機関は、宮城労働局のホームページにも掲載されています。



* * 二次健康診断指定医療機関 * *

宮城労働局トップページ

- 働く人と働きたい人のための情報
- 労災保険の給付を受ける
- 労災指定病院等
 - ・二次健康診断指定医療機関一覧

「二次健康診断等給付」を受けることができない方

次の方は、二次健康診断等給付を受けることができませんのでご注意ください。

- ①医師により脳・心臓疾患の症状を有すると診断された方（治療中の方）
- ②労災保険の特別加入者

*詳しくは宮城労働局労働基準部防災補償課（022-299-8843）にお問い合わせください。

～全管連青年部での活動を振り返り～

監査 扇 俊介（藤倉設備工業株）

私は平成13年に宮管青年部への入会を勧められ、半ば強制的に入会させられてから今年度で延べ20年間も在籍してしまいました。次年度を以て宮管青年部を無事卒業と相成ります。

その20年間で、数々の宮管青年部事業の中でも、全国管工業協同組合連合会青年部協議会（以下、全管連青年部）への出向が一番の思い出となり、改めて振り返らせていただきたいと思います。

宮管青年部に入会した当時は、全管連青年部そのものをまだ知る由も無く、初めて認知したのは平成16年に開催した第8回全管連青年部通常総会in仙台大会でした。その仙台大会は全国から集まった大勢の参加者のもと様々なイベントを宮管青年部が一丸となって催し、盛大に開催され、これが私の初めての全管連青年部事業参加となりました。

当時の記憶を振り返ってみると、井上環副会長（当時）が血眼になってイベントを切り盛りしていた姿が鮮明に浮かんできて、きっと大変だったであろうなあと、今更ながら痛感させられます。

平成22年度には宮管青年部の全管連青年部担当として渡辺毅浩会長（当時）より出向を命ぜられました。突然の出向命令に戸惑いながらも、期待を膨らませ、年数回の理事会に参加することになりましたが、私はそれまで同業異業を問わず、全国規模の団体に運営側として携わる機会に恵まれることが無かったので、全国から集まった個性豊かな仲間たちに圧倒されながらのスタートとなりました。

その翌年には東日本大震災が起こり、全国の仲間と共にボランティア事業に励んだり、更なる組合員増強目的に全管連青年部をアピールすべく全国を行脚したりと、様々な事業に取り組みました。他にも、毎年千葉県成田市で開催される全国穴掘り大会にエントリーしたり、自民党青年局との意見交換会など、なかなか普段出来ない経験もしました。

その間、気付けば一理事だった私は、昨年度には副会長職を務め全管連青年部内会議のオンラインシステム化や環境の変化による対応など、様々な改革や改善に携わることも致しました。その上で、様々な経験と全国に素晴らしい仲間が出来たという事が私の何よりの財産となりました。

全管連青年部は平成9年に発足し、その目的は「次代を担う後継者を育成し、会員相互の親睦と親密なる提携を図り、その活動を強化することにより、管工事業と中小企業の組織活動の推進とその振興に寄与する」ということでした。来年の通常総会in栃木大会を以て、全管連青年部は25周年となり、現在では34団体、構成員は1,600名を超えるまでに成長する会となりました。この素晴らしい団体へ、今年度からは宮管青年部の後輩が出向する事となります。是非たくさんの事を吸収し、いろんな人と出会い、更に次世代へと繋いでいって欲しいと願っております。

最後になりますが、井上理事長をはじめ、多くの皆様に支えていただき、長い間全管連青年部に出向させて頂きました事に心より感謝申し上げます。



全管連青年部・宮管青年部合同復旧ボランティア活動 [R2.2.20]



第25回全管連青年部総会 (R3.8.21)



様々なプレッシャーと新たな家族

中央管工業(株) 代表取締役
宮城県管工業協同組合
理事 渡辺 毅 浩

私自身の生涯で10年程前の東日本大震災の様な辛く悲しい出来事は、二度と起こるわけがないと考えていたが、まるで映画の様な《未知のウイルス》との戦いが始まるとは思いも寄らなかった。私達の生活スタイルは新型コロナの出現で一変し、巣籠生活が強いられている。従来のface to faceからリモート主体の世の中に変容し、改めてコミュニケーションの大切さを思い知った。

この戦いの中で、武器となるのは個々人の自制心と他者を尊ぶ心、そしてなによりも、医学者や製薬メーカーの献身的な努力から生まれる《ワクチンや特効薬》は、この戦いに勝利する為のマストアイテムになることは言うに及ばない。時間との戦いもある中で、《ワクチンや特効薬》の開発に携わっている方々の使命感から来る『プレッシャー』は計りしれないものだろう。

その様な中、のんきに夫婦で東京オリンピック新種目である、スケートボードを観戦していた。テレビ越しでも伝わる選手たちの『プレッシャー』を感じ取り、手に汗が滲む。日本代表の堀米優斗選手が金メダルを獲得した瞬間は、鳥肌が立ち感極まった。「凄いな～、やったな～」、「やったね～、凄いね～」夫婦で感動を分かち合っていたその時、妻が唐突に「そろそろサニー（オスのミニチュアシヌワザー）の新しい妹が欲しいね」と言い出した。私はコロナの渦中だからこそ我が家に癒しと安らぎを運んで来てくれるのではないかと期待しサニーの妹を探す決心をした。だが、いざ探そうとするところが中々いい子に巡り合わない。そして探し始めてから二カ月程経ったある時、買い物ついでにふらっと立寄ったペットショップで出会いは突然にやって来た。「ねえ、この子、耳も半立ちで可愛い！」妻が指をさした。次男も「この子とてもかわいいね、抱いてみたいな」と目をキラキラさせている。視線を向けるとそこには我が家で探し求めていた、期待の子犬がポツンと座っていた。早速次男が抱っこさせてもらうと「かわいいな」と連呼。今飼っているサニーとの相性もあるので、一旦我が家に戻りサニーを連れペットショップにとんぼ返り。いざご対面！子犬はしっぽフリフリの興味深々に対し、初対面のサニーは相当な『プレッシャー』を感じたのか腰碎け状態で妻にガッチリしがみ付き離れようとしない。「はあ、こりゃダメだなあ」と思いながら次男に目をやると、涙で潤んだ目でジッと私を見つめ「絶対に連れて帰る」と言う無言の『プレッシャー』を掛けて来る。妻も半分あきらめかけていたその時、ペットショップの店長が「このシヌワザー（メス）は直ぐに馴れますよ。とても頭の良い犬種なので、サニーはこの子犬の良いお兄ちゃんになりますよ。」このタイミングで決めなければチャンスを逃すかのような『プレッシャー』の一言。その言葉にまんまと乗せられ「よし！連れて帰るか」と妻が次男にお決まりのフレーズで、「ちゃんと面倒見なさいよ」と強めの『プレッシャー』をかける。「はい」。次男と店長は満面の笑みを浮かべ、新しい家族を迎える事となった。

何気ない日常の1ページでさえ、『様々なプレッシャー』が存在している。私は、『プレッシャー』を感じる事は《責任感》の表れ、『プレッシャー』を与えることは《期待感》の表れで、『プレッシャー』

は人を成長させ成功へと導くものだと考えており、社員に対して日々檄を飛ばし『プレッシャー』を与えながら応援している。過度の『プレッシャー』はストレスの要因の一つとなりえるが、ストレス社会の現代だからこそ、『プレッシャー』と向き合い上手く利用出来れば、仕事の上でも益々活躍出来るのではないだろうか？

ちなみに、新しい家族の名前はエジプトマニアの長男が古代エジプト三大美女のネフェルティティから頂き【ティティ】と名付けました。どんな美人になることやら大きな『プレッシャー』を掛けられている。

BRIDGESTONE
Your Journey, Our Passion

《新商品のご紹介》
エコキュー・ヒートポンプ用配管部材
エコるーぷ

ブリヂストン化成品ジャパン株式会社
東北支社 〒984-0032
宮城県仙台市若林区荒井6丁目1-14
TEL:022-287-3363 FAX:022-287-3365

フッ素ホース

※1. フッ素樹脂と樹脂層2を強固な溶融接着します。

最高使用温度 100°C ! ※1

- 高耐熱のフッ素樹脂とフッ素ゴムを採用し循環用途で優れた耐久性を発揮！

※1連続使用の際は、0~95°Cの範囲で使用ください

優れた施工性！

- 循環用カッターで切るだけ、管端処理不要

製品保証10年！ ※2

※2納入日、又は竣工日のどちらか早く到達した日付より10年間

水栓に撥水膜コーティング処理をしています。

- サッとキレイに拭き取れ、水アカが付きにくい！
- 水栓の水を弾きます！

撥水パワーシングル
KM5021TECHS シングルレバー式シャワー付混合栓

KVK

URL <http://www.kvk.co.jp/>

株式会社 KVK
東北支社・仙台営業所
宮城県仙台市若林区伊在二丁目2番地の15
TEL (022)288-4611
FAX (022)288-4612

水環境をクリエイトする
SUMIDA

B122水道用
ダクタイル鋳鉄仕切弁

K形B122
メタルシート仕切弁

品質とそして対応に自信あります。

急速空気弁に
町野式口金が内蔵！

ダブルフロート
・スミダ標準・

**スーパーエアー
DFシリーズ**

低圧・傾斜設置でもダブルフロート式は、
しっかり止水。そして多量排気。

DF-75型

フランジ一体型
DF-25FG型

マチノエア

■東北営業所 〒989-2432 宮城県岩沼市中央3丁目4番5号
☎(0223)23-8550 FAX(0223)23-8560

■本社工場 〒522-0047 滋賀県彦根市日夏町2789番地
☎(0479)25-2500 FAX(0749)25-2505

仙台と言えば… 「土井晩翠」

仙台にお住まいの方なら、仙台市青葉区の青葉通り沿いにある“晩翠草堂”や“晩翠通り”という名称を耳にしたことがあると思います。これらは、明治から昭和にかけて活躍した詩人で英文学者でもあり、また『荒城の月』の作詞者として有名な「土井晩翠」にちなんで名付けられています。今回はその「土井晩翠」についてご紹介します。

〔略歴〕

明治4（1871）年 12月5日、北鍛冶町（現：仙台市青葉区木町通）に、約300年続く土井家（質商）の長男「土井林吉」つち いりんきちとして誕生。培根小学校（現：仙台市立木町通小学校）出身。
明治21（1888）年 第二高等中学校補充科に編入。
明治27（1894）年 東京帝国大学英文科入学。
明治29（1896）年 島崎藤村を介して滝廉太郎を知り、名曲『荒城の月』が生まれたといわれる。
明治32（1899）年 高山樗牛の働きかけで第一詩集『天地有情』を刊行。明治30年『若菜集』を発表していた島崎藤村とともに、藤晚時代あるいは晩藤時代と呼ばれた。
明治33（1900）年 帰仙。旧制第二高等学校（現在の東北大大学の前身）教授となる。
昭和24（1949）年 仙台市名誉市民となる。
昭和25（1950）年 文化勲章受章。
昭和27（1952）年 8月11日、仙台城址に『荒城の月』詩碑が建立される
10月19日、急性肺炎により81歳で逝去、仙台市若林区新寺の曹洞宗大林寺に眠る。

〔荒城の月〕

明治34（1901）年、旧制中学校唱歌の懸賞の応募作品として土井晩翠の詩に、滝廉太郎が曲をつけた作品『荒城の月』が発表された。それまでのヨナ抜き音階の日本の旋律ではなく、西洋音楽の旋律を大衆に広げた歴史的な歌曲といわれる。

〔晩翠草堂〕

昭和20（1945）年の仙台空襲で、住居と蔵書を失った土井晩翠のために、教え子や市民有志が中心となり、昭和24（1949）年に建設された邸宅。晩翠は亡くなるまでの数年をここで生活した。生前の居宅の有様をそのまま残し、稀代の文学者の面影を間近に感じることができます。

〔晩翠通り〕

1980年代に、晩翠草堂の近くを通過する道路が、土井晩翠にちなんで「晩翠通り」と命名された。

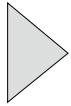
〔晩翠という名の由来〕

中国の詩人・范質の詩句「遅遲たる澗畔の松 鬱鬱として晩翠を含む」（谷間の松はよく茂り、草木が冬枯れの中に、よくもみどりの色を持っている）に由来している。

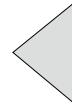
「土井」姓は、本当は「つちい」という読みでしたが、皆が「どい」と呼ぶため「どい」と改めたそうです。しかし、晩年、読みの誤りを訂正することを止めたため「つちい」「どい」両方の表記が多く残っています。



Mr. miyakan



組合のうごき



9月3日(金)・令和3年度後期技能検定試験実施計画説明会に白戸工事部次長出席

9月4日(土)・組合員(株)エコー設備工業 高橋敬社長のご尊父高橋良夫様の一般焼香に吉田専務理事参列

9月6日(月)・広報委員会開催

①“みやかん”清秋号の発刊について

9月9日(木)・9月度理事会開催

※報告事項

①庶務報告

②共同事業実績報告

③広報委員会報告

④親善ゴルフコンペの中止について

※その他

①令和3年度地区連絡会ブロック会議の開催見送りについて

②宮城県立仙台高等技術専門校における令和3年度「配水管技能講習会」の実施延期について（報告）

③「みやぎ建設産業架け橋サロン」の講師推薦依頼について

9月17日(金)・令和3年度中間棚卸しを実施

・令和3年度随時実施技能検定（建築配管）実技試験が実施され、相澤十四男会長（株）相澤設備）が技能検定委員として運営にあたる

10月1日(金)・令和3年度給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会を開催、組合員従業員等20名
～2日(土) 受講

10月6日(水)・「工具フェア・特価セール」開催、組合員等205名来場

～7日(木)

10月11日(月)・宮城県建設産業団体連合会理事会並びに合同要望会に井上理事長出席

10月12日(火)・宮城県白石工業高等学校配水管技能講習会に井上理事長外出席

～13日(水)

10月14日(木)・10月度理事会開催

※報告事項

①庶務報告

②共同事業実績報告

③令和3年度中間棚卸し結果報告

④給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会実施報告

⑤工具・保安用品等特価セール報告

⑥顧問弁護士の現契約期間満了に伴う更新について

※協議事項

①仙台市水道局（水道事業管理者）への陳情について

10月15日(金)・宮城県建設産業団体連合会合同要望会に井上理事長、堀参事出席

10月18日(月)・全管連第348回理事会及び講演会に井上理事長WEB出席

10月22日(金)・仙台市水道局（水道事業管理者）への陳情会に井上理事長外出席

10月26日(火)・宮城県中小企業団体中央会監査会に井上理事長出席

・令和3年度第2・四半期監査会開催

10月27日(水)・第20回2021仙台市下水道フェア川柳コンクール表彰式に井上理事長出席

・令和3年度後期技能検定実技試験実施に係る打合せ会に白戸工事部次長出席

10月28日(木)・宮城商工中金会役員会及び令和3年度通常総会等に井上理事長出席

組合員のうごき

○組合員所在地変更

三豊工業 株式会社 (No.207)

【令和3年10月20日付】

新 〒981-3221 仙台市泉区根白石字判在家西2番地

※電話・FAX番号は変更なし

前 〒981-3217 仙台市泉区実沢字上の台15番地の1

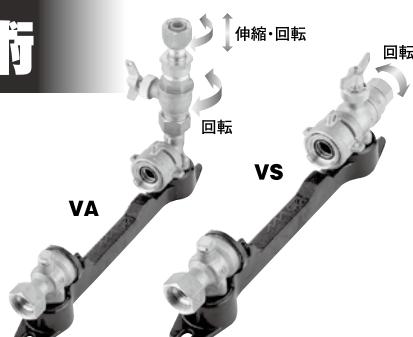
メタユニットのトップランナー
NIPPO

画期的な新機構・新技術

パイプシャフト用
メタユニット SMUP・U 13, 20, 25 JWWA Z-244

素敵な創造へ人へ・未来へ
株式会社 日邦バルブ
<http://www.nippov.co.jp/>

仙台営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-5-22 宮城県管工事会館
TEL (022) 213-3177 FAX (022) 213-3266



人、水、環境の未来へ
Maezawa

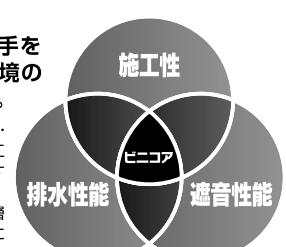
樹脂製単管式排水システム
ビニコア
に新たなシリーズ登場!

業界初! *

脚部継手(VLJ)との組み合わせによる
国土交通大臣認定!
認定番号 PS060FL-0923

日本消防設備安全センター評定
性能評定 KK29-027号

※平成29年7月時点



理事（役員）会報告

－9月度理事会－

- | | |
|----------|--|
| 1. 日 時 | 令和3年9月9日(木)15:00～15:30 |
| 2. 場 所 | 宮城県管工業協同組合 3階 研修室 |
| 3. 出 席 者 | 井上理事長・菅原副理事長・小林副理事長・吉田専務理事
赤間理事・松岡理事・小野理事・小川理事・渡辺理事
相澤理事・大浦理事・服部理事 |
| 事務局 | 堀参事・須藤事務長・白戸工事部次長・小島資材部次長
千葉総務部次長 |
- 計12名
計5名

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

千葉総務部次長より、組合の8月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川理事より、資材と工事の各共同事業について11月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

③広報委員会報告

赤間広報委員長より、機関誌「みやかん」清秋号の掲載予定記事の内容審議を行った旨が報告され、一同了承した。

④親善ゴルフコンペの中止について

松岡総務・厚生委員長より、9月7日に予定していた標記ゴルフコンペについて、宮城県にも緊急事態宣言が発出されたため中止とした旨が報告され、一同了承した。

※その他

①令和3年度地区連絡会ブロック会議の開催見送りについて

井上理事長より、首題の件について、現状では緊急事態宣言下にあるため、今年度も対面による会議は見送り、書面による開催としたい旨が説明され、一同了承した。

②宮城県立仙台高等技術専門校における令和3年度「配水管技能講習会」の実施延期について

吉田専務理事より、首題講習会について、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、同校より延期したい旨の申し入れがあったこと、開催予定は未定であることが報告され一同了承した。

③「みやぎ建設産業架け橋サロン」の講師推薦依頼について

吉田専務理事より、宮城県土木部事業課から首題サロンへの講師推薦依頼があり、宮管として昨年に引き続き協力したい旨、講師候補者については事務局より個別に相談させて頂きたい旨が説明され、一同了承した。

－10月度理事会－

1. 日 時 令和3年10月14日(木)15:00～15:40
2. 場 所 宮城県管工業協同組合 3階 研修室
3. 出席者 理事 井上理事長・菅原副理事長・小林副理事長・吉田専務理事
赤間理事・松岡理事・小野理事・小川理事・渡辺理事
郷古理事・相澤理事・服部理事 計12名
事務局 堀参事・須藤事務長・白戸工事部次長・小島資材部次長
千葉総務部次長 計5名

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

千葉総務部次長より、組合の9月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川理事より、資材と工事の各共同事業について9月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

③令和3年度中間棚卸し結果報告

小川理事より、9月17日に実施した中間棚卸しの結果について、資材・工事の在庫状況が報告され、一同了承した。

④給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会実施報告

松岡総務・厚生委員長より、10月1日と2日に開催した首題講習会について、受講者数や収支内容等が報告され、一同了承した。

⑤工具・保安用品等特価セール報告

小島資材部次長より、10月6日と7日に開催した工具・保安用品フェアの来場者数と当日の売上高、及び特価セール期間中（9月1日～10月31日）における10月11日現在迄の売り上げ額等が報告され、一同了承した。

⑥顧問弁護士の現契約期間満了に伴う更新について

須藤事務長より、当組合顧問齊藤弁護士との現委託契約期間が10月末日で満了することから、引き続き向こう2年間、従来の顧問料で契約更新したい旨が説明され、一同了承した。

※協議事項

①仙台市水道局（水道事業管理者）への陳情について

吉田専務理事より、毎年、仙台市水道局の予算編成時期に合わせて水工会と連名で行っている首題の陳情について、陳情書の内容が提案され、一同了承した。



「近頃の私の酒」

(株)安達工業 代表取締役

宮城県管工業協同組合

総務・厚生委員 安 達 一 昭

昨年から、家で酒を飲む機会が増えた。

言わずもがな新型コロナウイルスの流行による外出自粛や飲食店の時短・休業が原因である。もう何年、いや何十年? も、週に5~6日は仕事終わりに外で飲んで帰る生活を続けてきたが、昨年の初めての緊急事態宣言のときには、やはり未知のウイルスの流行へのショックや恐怖もあり、スパッと生活を切り替え、仕事が終われば、真っ直ぐ帰宅するという自粛生活を始めたのだった。

久々に家で家族と顔を合わせながら帰りの心配もせずにゆっくり飲めるし、そんな生活 자체がかえって新鮮で、意外と楽しんでいたのだが、それも始めのうちだけであった。頭では、国や自治体の指針にのっとり、自分の身体を心配する家族の気持ちにも応えて自粛生活をすることが正しいのはわかっているのだが、長年身に付いた習慣とは恐ろしいもので、次第に早い時間に帰宅する自分に違和感を感じ、ついいつい馴染みの店の店員やいつも一緒に飲み歩く仲間の顔がちらつき、家に居る自分がどうにも落ち着かない。宣言の解除を指折り数えて待つ日々が続いた。

同様に、というよりも、先に音を上げたのが妻の方であった。緊急事態宣言が解除され、飲食店の再開などのニュースが聞こえて来るやいなや、どこかホッとしたような表情で、「そろそろ家飲みも飽きて来たでしょう。お店の人達も待ってるだろうし、顔を出して飲んで来たら」と、私を気遣ったように声をかけてきた。もう長いこと「亭主元気で留守がいい」を体現する生活を続けてきたのだ。毎日私の分の酒の肴や夕食を作つて用意するのは、それなりにストレスがあったと見え、どこかで目にした「家いる夫のために今までよりも一食余計にご飯を作らねばならない」という熟年離婚に多いきっかけが、コロナ禍の自粛やテレワーク生活で同様に引き起こされ、コロナ離婚が増えている、というニュース記事がつい思い出されるのだった。(我が家でそんな話に発展したわけではないのだが…)

閑話休題、この500号が出る頃は、例年であればちょうど忘年会で賑わう時期だろう。原稿を執筆している10月頭の時点では、緊急事態宣言の解除とともに、ようやく飲食店の時短営業や酒類提供の停止も終わり、感染者も大分減ってきた。単に自分が外で飲めないのが寂しいというだけでなく、毎日のように通いつめた街が、店が暗い表情をしているというのはやはり心苦しいものである。もちろんコロナウイルスの感染防止への対策を講じつつ、活気づいた賑やかな街で、来年へ向けて明るい年末を皆で過ごしたいと期待を抱いている。

もしそうなれば、いつもであれば耳障りでしかない、周りの席から聞こえる仕事への愚痴や、どうでもよさそうな自慢話すら、今年は心地好いBGMに感じられるかもしれないなどと、柄にもないような事を考えている今日この頃だ。

国税をより

財産を相続したとき



相続税は
どのような場合に
かかるの？



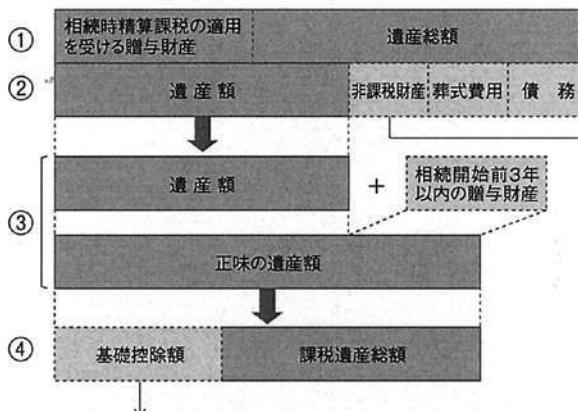
財産を相続したときの税金

亡くなった人から各相続人等が相続や遺贈などにより取得した財産の
価額の合計額が基礎控除額を超える場合、相続税の課税対象となります。

相続税の課税対象となる課税遺産総額の計算

- ① 相続や遺贈によって取得した財産（遺産総額）の価額と、相続時精算課税の適用を受ける財産の価額を合計します。
宅地や建物の評価方法→次頁「宅地や建物の評価方法」参照
相続時精算課税
- ② ①から債務、葬式費用、非課税財産を差し引いて、遺産額を算出します。
- ③ 遺産額に相続開始前3年以内の暦年課税に係る贈与財産の価額を加算して、正味の遺産額を算出します。
- ④ ③から基礎控除額を差し引いて、課税遺産総額を算出します。
注：正味の遺産額が基礎控除額を超えない場合には、相続税はかかりません。

○課税遺産総額の計算



$$3,000\text{万円} + 600\text{万円} \times \text{法定相続人の数} = \text{基礎控除額}$$

注：被相続人に養子がいる場合、法定相続人の数に含める養子の数は、
実子がいるときは1人（実子がないときは2人）までとなります。
「相続税の総額」の計算においても同じです。

非課税財産

- ①墓所、仏壇、祭具など
- ②国や地方公共団体、特定の公益法人に寄附した財産
- ③生命保険金のうち次の額まで
500万円×法定相続人の数
- ④死亡退職金のうち次の額まで
500万円×法定相続人の数

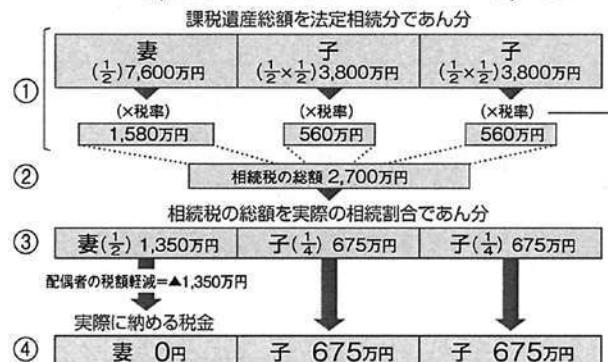
相続税の計算

- ① 課税遺産総額を法定相続分どおりに取得したものと仮定して、それに税率を適用して各法定相続人別に税額を計算します。
- ② ①の税額を合計したものが相続税の総額です。
- ③ ②の相続税の総額を、各相続人、受遺者及び相続時精算課税を適用した人が実際に取得した正味の遺産額の割合に応じてあん分します。
相続時精算課税
- ④ ③から配偶者の税額軽減のほか、各種の税額控除を差し引いて、実際に納める税額を計算します。
→次頁「配偶者の税額軽減（配偶者控除）」参照

○相続税の計算例

正味の遺産額が2億円で、妻と子2人が法定相続分どおりに相続した場合

$$\begin{array}{l} \text{(正味の遺産額)} \quad \text{(基礎控除額)} \quad \text{(課税遺産総額)} \\ 2\text{億円} - (3,000\text{万円} + 600\text{万円} \times 3) = 1\text{億}5,200\text{万円} \end{array}$$



◇法定相続分の主な例

相続人	法定相続分
子がいる場合	2分の1
配偶者	2分の1(人数分に分ける)
子がない場合	3分の2
配偶者	3分の1(人数分に分ける)
父母	4分の3
子も父母もない場合	4分の1(人数分に分ける)
兄弟姉妹	

◇相続税の速算表 <

法定相続分に応する取得金額	税率	控除額
1,000万円以下	10%	—
1,000万円超～3,000万円以下	15%	50万円
3,000万円超～5,000万円以下	20%	200万円
5,000万円超～1億円以下	30%	700万円
1億円超～2億円以下	40%	1,700万円
2億円超～3億円以下	45%	2,700万円
3億円超～6億円以下	50%	4,200万円
6億円超～	55%	7,200万円

配偶者の税額軽減(配偶者控除)

配偶者が遺産分割や遺贈により実際に取得した正味の遺産額が1億6,000万円までか、配偶者の法定相続分相当額までであれば、配偶者に相続税はかかりません。
なお、配偶者控除を受けるためには、相続税の申告書の提出が必要です。
注:正味の遺産額のうち仮設又は隠蔽されていた部分は、配偶者の税額軽減の対象とはなりません。



宅地や建物を
相続したらどのように
評価するの?



宅地や建物の評価方法

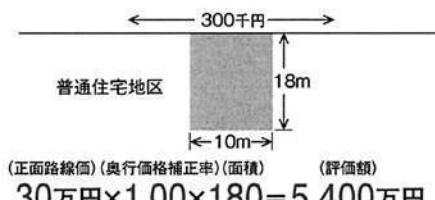
宅地は路線価等を基に評価します。
建物は固定資産税評価額によって評価します。

相続税や贈与税を計算する場合の宅地や建物の評価方法は、次のとおりです。

宅地

- 路線価方式又は倍率方式で評価します。
 - 路線価及び倍率は、国税庁ホームページで閲覧することができます。
- 路線価方式:路線(道路)に面する標準的な宅地の1m²当たりの価額(路線価)を基に計算した金額で評価します。

○路線価方式による評価額の計算例



注:普通住宅地区における奥行18mの場合の奥行価格補正率は、1.00です。

税額から控除されるもの

〈未成年者控除〉

相続人が20歳未満の方の場合は、20歳に達するまでの年数1年につき10万円が控除されます。

〈障害者控除〉

相続人が障害者の場合は、85歳に達するまでの年数1年につき10万円(特別障害者の場合は20万円)が控除されます。

〈暦年課税に係る贈与税額控除〉

正味の遺産額に加算された「相続開始前3年以内の贈与財産」の価額に対する贈与税額が控除されます。

〈相続時精算課税に係る贈与税額控除〉

遺産総額に加算された「相続時精算課税の適用を受ける贈与財産」の価額に対する贈与税額が控除されます。

なお、控除しきれない金額がある場合には、申告をすることにより還付を受けることができます。

倍率方式:路線価の定められていない地域についての評価方式で、固定資産税評価額に一定の倍率を掛け計算した金額で評価します。

〈小規模宅地の場合〉

亡くなった人などが事業や住まいなどに使っていた土地のうち一定の事業用の土地の場合は400m²、一定の居住用の土地の場合には330m²、一定の貸付用の土地の場合は200m²までの部分(小規模宅地)については、次の割合が減額されます。なお、小規模宅地の減額を受けるためには、相続税の申告書の提出が必要です。

区分	減額率
居住用・事業用で一定の要件を満たすもの	80%
貸付用で一定の要件を満たすもの	50%

建物

建物の固定資産税評価額によって評価します。

申告と納税

〈相続税の申告・納税〉

相続人は、相続の開始があったことを知った日(通常は被相続人が死亡した日)の翌日から10か月以内に、被相続人の住所地の所轄税務署に申告・納税する必要があります。

注:相続税の納付については、次の場合を除き、各相続人等が相続又は遺贈により受けた利益の価額を限度として、相互に連帯して納付しなければならない義務が課せられています。

- ①本来の納税義務者の相続税の申告書の提出期限等から5年以内に税務署長(国税局長)が、「納付通知書」を発していない場合
- ②本来の納税義務者が延納の許可を受けた相続税額に係る相続税
- ③本来の納税義務者が農地や非上場株式などの相続税の納税猶予の適用を受けた相続税額に係る相続税

〈延納制度〉

相続税額が10万円を超えることを困難とする事由があるときは、申請により、その納付を困難とする金額を限度として、年賦払いによる方法で

納めることができます。この場合には、利子税がかかるほか、原則として担保の提供が必要となります。

〈物納制度〉

延納によっても金銭で納付することを困難とする事由があるときは、申請により、その納付を困難とする金額を限度として、相続した財産(物納適格財産であるなど、一定の要件を満たしたものに限られます。)で納めることができます。

注:延納又は物納をするには、納期限(納付すべき日)までに所轄税務署に申請書及び手続に必要な関係書類を提出し、許可を受ける必要があります。

〈被相続人の所得税・消費税の申告〉

所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税の申告をすべき方が年の途中で亡くなった場合は、相続人はその全員の連名により、被相続人が死亡した日の翌日から4か月以内に、被相続人の住所地の所轄税務署に確定申告をします。

健康だより

働くみなさんの健康づくりを応援します！

1 運動に関する情報

スキマ時間にからだを動かしましよう



座って運動
(代謝アップ度☆)
立って運動
(代謝アップ度☆☆)



スキマ時間 せんだい 動画 検索

こんなスキマ時間にTRY！

- デスクワークで一段落したとき
- 集中力が切れたとき
- 仕事前や休憩時間に
- バスや電車の待ち時間に
- 信号の待ち時間の手持ち無沙汰なとき など

2 食に関する情報

仙台市健康政策課Facebook「仙台伊達なキッチン
(だてきち)」で毎週水曜日配信中

こんなことを配信

- 健康情報
- 季節レシピ・健康サポートレシピ
- お手軽レシピ
- 様々な場面での食事の選び方(外食時、年末年始、感染症予防)

今すぐアクセス！



仙台伊達なキッチン 検索

3 働く人のための健康づくりガイド

職場は働く人々が生活時間の多くを過ごす重要な場です。
働く人が活用できる健康相談や健康講座等、さまざまな健康づくり事業を
ご紹介します。お気軽に問い合わせください。

仙台市 働く人の健康

検索



4 お問い合わせ先

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ◇青葉区家庭健康課 TEL225-7211 | ◇宮城総合支所保健福祉課 TEL392-2111 |
| ◇宮城野区家庭健康課 TEL291-2111 | ◇若林区家庭健康課 TEL282-1111 |
| ◇太白区家庭健康課 TEL247-2111 | ◇秋保総合支所保健福祉課 TEL399-2111 |
| ◇泉区家庭健康課 TEL372-3111 | ◇健康福祉局健康政策課 TEL214-3894 |

👉仙台の上下水道施設「いろはにほへと」

水道編 5

広域受水：第5次拡張事業

仙台市では急増する給水要望に応える為、昭和51（1976）年から宮城県が計画していた「仙南・仙塩広域水道事業」に参加し、平成2（1990）年度には一部受水を開始しました。この仙台市にとって第5次拡張事業となる事業は平成12（2000）年に完成し、令和元（2019）年度には、仙台市の給水量の25%に当たる1日平均8万3千m³を受水しています。

仙南・仙塩広域水道事業

通常、水道事業というのは各家庭や職場など需要家に水を届ける事業を言いますが、水道法では原則的に市町村が実施することになっています。ただ、安定的に事業を運営するには、水源の確保、浄水場の運転、配水池や水道管路の管理、水質の確保と確認など施設面だけでも多くの業務があり、特に高度成長期には、各事業体にとって水源の確保は難しい喫緊の課題でした。そこで宮城県では、松島町、利府町、富谷市以南の県内17市町と調整の上、七ヶ宿ダムを水源として県が造った浄水を供給することで各市町の必要給水量を確保する用水供給事業に着手しました。（直接住民に給水する水道事業ではありません）昭和52（1977）年に建設工事に着工、平成4（1992）年度からは17市町全てに給水を始め、平成6（1994）年度には一日最大27万9千m³の給水が可能となりました。

昭和50（1975）年頃の事業開始当初は、当時の経済の右肩上がりが期待できる社会情勢から各市町の将来需要水量は大きめに予想され、本広域事業全体で最終的に1日当たり55万3千m³が必要と計画されましたが、平成20（2008）年に改めて今後の需要について調査したところ、当面現在の供給能力27万9千m³で各事業体の運営に支障がないという結果になりました。この調査結果に基づき、浄水能力を増補する際に予定されていた白石川河道取水系計画については休止しています。

（1）七ヶ宿ダムと南部山浄水場

仙南・仙塩広域水道事業の水源は平成3（1991）年に完成した総貯水量1億9百万m³を有する七ヶ宿ダム湖（平常時最高水位E.L.293.5m）です。このダムは国土交通省直轄の中央コア型ロックフィルダムで、洪水の調整、河川の適正流量の維持、灌漑用水、水道用水などを目的とした多目的ダムです。水道用の取水塔は、水質の変化に応じて取水する高さを調整できる構造になっています。

ダムからの原水は、自然流下で12kmの距離を南部山浄水場まで導水され、急速ろ過方式により1日最大27万9千m³が水道用水へと浄水されます。南部山浄水場の水位はE.L.200mでここから最も遠いところでE.L.87.0mの松島町まで送水されます。



七ヶ宿ダム取水塔



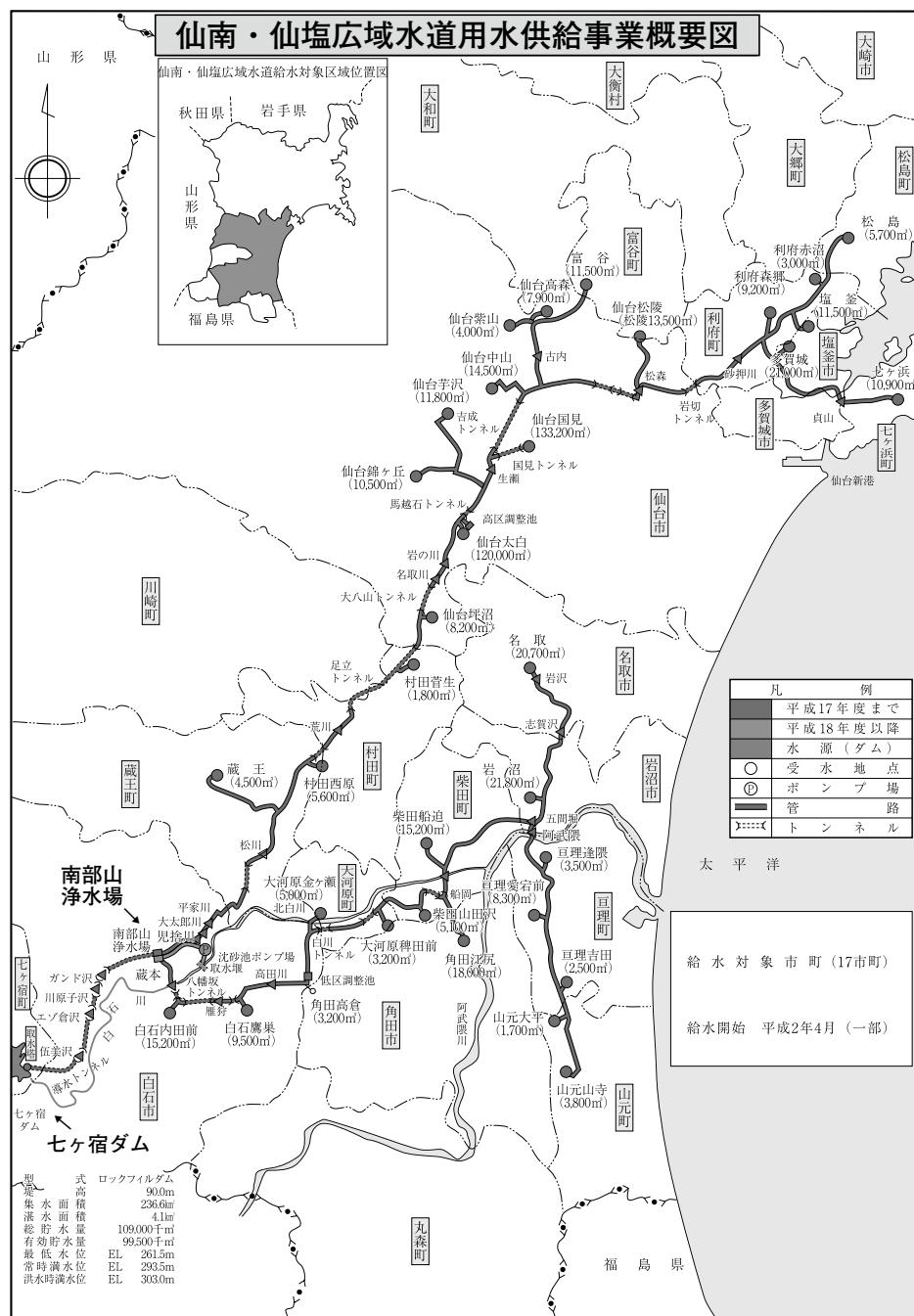
南部山浄水場

(2) 供給施設

南部山浄水場で作られた水道水は、県南では七ヶ宿町、丸森町、川崎町以外の17市町に自然流下で送水されますが、そのルートは、山沿いに白石市から青葉区まではほぼ東北自動車道付近を北上し、泉区から東方向へ転じ七ヶ浜町、松島町へ向かう管路総延長123kmの高区と、浄水場を出てすぐに東

へ向かい、角田市、大河原町などを経て、名取市、岩沼市、山元町へ送水する管路総延長77kmの低区の2本があります。それぞれの受水地点にはテレメーター室があり、データを南部山浄水場内中央管理室で監視し、遠隔操作で給水量の調整を行っています。

図のように、どちらの送水管も行きっぱなしの一方通行なので、途中どこかでトラブルが発生するとその先は末端まで全て断水という事態になります。東日本大震災では、浄水場から出たばかりの白石市内でφ2,400mmの送水管が破損し、復旧に約2週間を要し、その間多くの地域で断水するという事態になりました。今後の事故や災害に備え、標高差を利用して高区から低区へ融通できる「高区・低区送水連絡管」の建設が進められています。



宮城県上工下水一体官民連携運営事業

全国どこの水道事業体でも将来に向け、『①人口減少や節水型社会の進捗による事業収入の減少（給水量、料金収入の減少）②耐用年数を迎える設備・管路の更新需要の増大（耐震化工事をこれまで以上の速さで進めることや、高度成長期に大量に作られ一気に耐用年数を迎える施設の更新）』等の課題に直面しており、これまでの運営方法を続けるだけではいずれ経営破綻の危機にみまわれます。事業を安定的に継続するには、料金の改定も含め、経営手法の見直しを避けて通ることは出来ません。厚生労働省では、将来にわたって水道事業体が安定して経営を継続できるように水道法を改正し、①広域連携、②官民連携、③資産の有効な管理など有効な手立てを取ることとしました。

宮城県では仙南・仙塩広域水道事業を含めた9事業について、みやぎ型管理運営方式（コンセッション方式と呼ばれている）という全国でも初めてとなる水道事業の運営権を民間に委託する事業（受託者は運営権者という）を令和4（2022）年4月から開始する予定です。対象9事業とは、県が運営している水道用水供給事業（2事業）、工業用水事業（3事業）、流域下水道事業（4事業）で、これらを一括して20年間という長期にわたる維持管理業務の契約を結び、これまでの仕様発注を性能発注へと変えることで民間のノウハウを効果的に用いて運営を行うというものです。この方式の採用で、宮城県がこのまま事業を継続する場合より、10%以上の事業費削減を予定しており、結果として料金の値上げ幅が抑えられる見込んでいます。よく水道料金がどんどん値上げされるのではと懸念されるのですが、運営権を民間に移しても、水道用水の価格変更には、県と市町が協議の上、県議会での議決が必要との制度になっています。

宮管組合員に影響が考えられる水道用水供給事業では、取水塔や浄水場及び中央管理室で管理している配水幹線上の制御弁室や受水池直前に設けたテレメーター室等の設備については運営権者の管理範囲としますが、管路はコンセッション事業対象から外し、これまでどおり県が直接管理するということです。村井知事は、ご本人に出席いただいた宮管の令和2（2020）年新年祝賀会で「地面の下はこれまでどおり皆さんに」とご挨拶されています。



KURIMOTO
www.kurimoto.co.jp

次世代へつなげたい、安全で確実な水システム。

きれいで安全な水を、いつまでも大切に使いたい。この思いを実現するため、高機能の水道システムを提供してきたクリモト。そして、数々の製品づくりに込めた情熱を次世代へつなげるため、私たちは、未来に向かって走り続けます。

**クリモト
ケーブル鉄管
&バルブ**

X 様式会社 栗本鐵工所 鉄管事業部

- 本社 〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12番19号 ☎(06)6538-7641
- 東京支社 〒108-0075 東京都港区港南2丁目16番2号 ☎(03)3450-8510
- 支店 北海道支店: ☎(011)281-3302 東北支店: ☎(022)227-1873
名古屋支店: ☎(052)551-6932 中国支店: ☎(082)247-4133
九州支店: ☎(092)451-6623

かんたん装着！

**新型
ドレンマス**
漫透マスセット

※特許・意匠出願中



HIKARI GOKIN
株式会社 光合金製作所 <http://www.hikarigokin.co.jp>

特長1 スルー装着

ドレンマス上面をあらかじめ組み合わせてから、水抜栓のハンドルを通して装着できますので、従来品に比べかんたんです。

※日本水栓 GT-GTH-13~30mm/GTD、
不凍水栓 AR-ARB-OKVへ装着可能です。
GT-GTH-13~30mm/GTD
AR-ARB-OKV
GT-GTH-13~30mm/GTD
AR-ARB-OKV

特長2 ノーカット装着

ドレンマス上面を切りらずに斜りあわせ、ドレンマス上面の穴面を切りらずに斜りあわせ、
水抜栓を直接装着できますので、従来品に比べかんたんです。

北海道支店: ☎(011)281-3302 東北支店: ☎(022)227-1873
名古屋支店: ☎(052)551-6932 中国支店: ☎(082)247-4133
九州支店: ☎(092)451-6623

**特長3 「0.2M」の水抜栓
にも装着可能となりました。**

※ビニールシートが従来品に比べ、大きくなりました。
New! 「0.2M」をGT水抜栓に
装着ライナップ!
GT-GTH-13~30mm/GTD
AR-ARB-OKV

**アカギ式
配管支持金具**



アカギ・タコラ



アカギ・コラ



吊タン付



スリーブA



スリーブシール

仙台営業所／〒984-0002仙台市若林区卸町東4-1-19 ☎022-287-7311
本社／〒104-8251東京都中央区新富1-19-2 ☎03-3552-7331
支店・営業所／全国主要都市

A 株式会社 **アカギ**

❖❖❖❖❖ 諺・漢字コーナー ❖❖❖❖❖

——今月の諺——

すい て き い し う が 「水滴石を穿つ」

(一滴一滴の水は微小なものであるが、絶え間なく落ち続ければ、固い石にも穴をあけることができるということから) わずかな物でも積み重なると大きな結果をもたらすというたとえ。

——読んでみよう！書いてみよう！——

一、次の漢字の読みを（　）に書いてみて下さい。

- 1 生涯 ()
- 2 荒涼 ()
- 3 墓落 ()
- 4 適宜 ()
- 5 叙勲 ()

二、次の文中のカタカナを（　）に漢字で書いてみて下さい。

- 1 給食をカンショクした。 ()
- 2 青などのカンショクが好きだ。 ()
- 3 孫のカンショクに果物を用意した。 ()
- 4 この敷物は柔らかな毛布のようなカンショクだ。 ()
- 5 カンショクに就いている。 ()

三、次の（　）に漢字を入れて四字熟語を完成させてみて下さい。

- 1 () 為 転 変 2 奮 () 努 力

※解答は40頁です。

政府6省による「インフラメンテナンス大賞」受賞

耐震補強金具 既設管路を耐震補強

TO-13H



A形・K形・T形 3DKN

特長

- 既設A形、K形およびT形管路の耐震補強
- 3DKNの離脱防止性能
- 金具取り付け後も継手部は許容曲げ角度まで屈曲可能
- 特別な工具不要、スピーディーに簡単施工
- 離脱防止金具設置部に取付可能

大阪市水道局 共同開発・共同出展

大成機工株式会社
www.taiseikiko.com

法兰ジ継手部の耐震補強

法兰ジサポート

TK-14FS



東北支店／仙台市青葉区花京院2-1-65 (いちご花京院ビル3階)
TEL.022(263)4041 (代表) FAX.022(225)0829

岡山市水道局 共同開発・共同出展

2021年初冬号（創刊500回記念特集号）No.500

編集後記

「継続は力なり」

「継続は力なり」目標に向かって、日々努力を重ねるとかの意味で、よく受験勉強の時に先生が使う言葉ですが、今回の官管広報誌の500号は、それに当てはまるのかと思うと、何年まで続けようとか、何号まで続けようとかの目標があるわけでもなく、組合の動きやその他の有益な情報を組合員に届けよう、知ってもらおうと続けた結果ではあります。それでも、昭和40年8月の創刊以来、今日まで休むことなく発刊できた事は、大変喜ばしいことですし、これまでに広報誌“みやかん”に携わってこられた諸先輩方の功績だと思います。バブル経済の崩壊やリーマンショックでの経済低迷期でも、広告を出し続けて頂いた企業の方々には、深く感謝をしたいと思いますし、東日本大震災の混乱やコロナ禍での各種行事の中止による原稿不足、ここ近年だけでもこれらの問題があったのだから、発刊当時から500号までの間には様々な問題があり、発刊回数や紙面の大きさ、構成等々をその時代に合わせて変化させ、乗り切ってこられたのだろうと想像すると、大変な苦労があったことと思います。「継続は力なり」その本来の意味とは多少違うかもしれません、継続して来た結果が力となってくれている気がします。

全国でも、広報誌を発刊している組合は数多くありますが、主な他県政令市同業組合の広報誌は、広告紙面を除くと平均20数ページです。最近では、ホームページに行事報告を載せて、広報誌の発刊をやめる組合も出始めています。当組合は、広告のみのページを極力減らしたり、寄稿文を載せたりして工夫を凝らし、平均30ページ前後の発行になっています。寄稿文に関しては、依頼された組合員の方には、大変なご苦労をお掛けしていると思いますが、水道局や水道サービス公社の職員の方からは、「社長さん方の趣味嗜好、考え方や生い立ちなどがわかって面白い」とのお話をよく聞くので、広報誌“みやかん”的人気コーナーだと思っています。

500号を超える広報誌“みやかん”を廃刊し、ホームページの掲載だけにするには、その歴史が許してくれそうにないと思います。しかしながら、ペーパーレスが主流になっている今の時代、ホームページと広報誌との両立を、今後は考えていかなければならないでしょう。これから湧き上がってくるだろう予想のできない諸問題に対して、歴代の諸先輩達が乗り越えてきたように、今後は担当している委員で乗り越えていかなければならない責務を感じます。

歴史と言う名の「力」を途切れさせないためにも。

広報副委員長 小野 修司（全栄興業株式会社）

株式会社HAS

東北営業所 宮城県名取市飯野坂1丁目1番14号
〒981-1225 TEL022-382-1860
<https://www.has-jp.com>
営業所 東京・大阪・名古屋・九州・札幌・広島
主要製品 異形管・バルブ

HAS

諺・漢字コーナー【解答】

一. 1. しょうがい 2. こうりょう 3. だらく 4. てきぎ 5. じょくん

二. 1. 完食 2. 寒色 3. 間食 4. 感触 5. 閑職

三. 有為転変 (ういてんぺん)

すべての物事は変わりやすいこと。類義語：諸行無常、万物流転

奮励努力 (ふんれいどりょく)

気持ちをふるい立たせて努めること。

ISO 9001
認証取得

コスモのポリ管用継手
ポリテクジョイントシリーズ

COSMO

(PEジョイント) (PCジョイント) (PMカバンド)

<https://www.cosmo-koki.co.jp/>

コスモ工機株式会社 仙台支店 〒984-0014 宮城県仙台市若林区六丁の目元町5-1 (TEL) 022-287-3532 (FAX) 022-390-1266
本社 〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目9番5号 (TEL) 03-3435-8805 (FAX) 03-3435-8825



日本鋸鉄管株式會社

本 社 〒104-0045 東京都中央区築地一丁目12番22号 TEL (03) 3546-7675
工 場 〒346-0193 埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼一番地 TEL (0480) 85-1101(代)
東北支社 〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目5番22号 TEL (022) 263-2731

編集・発行

宮城県管工業協同組合 第45期 広報委員会

委員長 赤間 勇一郎 (株)赤間総業 代表取締役社長
副委員長 小野修司 (全栄興業) 株 代表取締役社長
委員 中鉢 丹 (株)いづみ衛生施設工業 代表取締役会長
委員 上野 隆士 (ウエノ設備) 株 代表取締役社長
委員 金来和広 (株)ユーワ技研 代表取締役社長
委員 坪田 映二 (坪田工業) 株 代表取締役社長
委員 大友 進 (東水工業) 株 専務取締役

専務理事 吉田秀之
参事 堀政信